

甲南大学学則

(昭和 26 年 3 月 15 日)
認 可

改正 令和 8 年 3 月 27 日

第 1 章 総則

第 1 条 本大学は、教育基本法(平成 18 年法律第 120 号)及び学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に則り、学術の府として広くかつ深く学芸を教授研究するとともに、学生一人ひとりの天賦の特性を啓発し人物教育率先の甲南学園建学の理念を実現することを目的とする。

第 2 章 組織

第 2 条 本大学は、学部及び大学院よりなる。

第 3 条 本大学に次の学部・学科を置く。

学部	学科
文学部	日本語日本文学科
	英語英米文学科
	社会学科
	人間科学科
	歴史文化学科
理工学部	宇宙理学・量子物理工学科
	生物学科
	物質化学科
	環境・エネルギー工学科
経済学部	経済学科
法学部	法学科
経営学部	経営学科
知能情報学部	知能情報学科
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科
フロンティアサイエンス学部	生命化学科

2 本大学に大学設置基準(昭和 31 年文部省令第 28 号)に定める学部等連係課程実施基本組織として次の学環を置く。

学環
グローバル教養学環

第 3 条の 2 各学部・学科及び学環における人材養成上の目的と学生に修得させるべき能力等の教育目標は次のとおりとする。

学部	学科	学環	人材養成上の目的と学生に修得させるべき能力等の教育目標
文学部			幅広く深い教養を基盤に、人文科学の専門分野における調査、研究技量を磨く経験を通して、問題を見出し、考え、成果を言葉で表現する力を形成する。それによつて、仕事を含む人生の様々な活動に発生する問題を主体的に解決できる人材を社会に送り出す。

	日本語日本文学科	古典・近現代文学・日本語学・日本語教育学等のバランスの取れた教育・研究を通して、社会での活動の基盤である日本語の理解力・表現力を鍛えることを目標とする。
	英語英米文学科	実践的語学教育と並行して英語学及び英米の文化・文学の教育を行い、英語圏文化の深い理解に裏打ちされた英語運用能力を持つ人材を育成し、国際化する社会の要請に応える。
	社会学科	情報化、国際化の進展によつて急速に変化し、多様性や不確実性が高まっている社会の中で必要とされる「自ら調査・分析・表現・発信する実証的・実践的な態度と能力」を涵養する。
	人間科学科	心理学、哲学、芸術学の知を関連づけながら、理論と実践の両面から「人間とは何か」を探究することにより、社会の諸問題を多角的に捉え、柔軟に問題解決できる人材育成を目指す。
	歴史文化学科	人類がこれまで蓄積してきた有形・無形の文化遺産及び歴史の中における生活の場としての環境と人類との交流について歴史学、地理学・民俗学の分野から探求し、これら各分野を横断する総合的立場から教育を行う。
理工学部		自然科学の強固な学問的土台を身につけて、純粋理学と応用科学を融合させることのできる能力を養い、時代の変化や科学・技術の新たな展開に対応して創造性を発揮できる人材の育成を目指す。
	宇宙理学・量子物理工学科	時代の変化や科学・技術の新たな展開に対応して、問題の解決に果敢に挑み、創造性を発揮し、国際社会に貢献できる人材の養成を目的とし、物理学の基本的な知識及び論理的思考法・手法を講義と実験・実習科目による相補的な積み上げ方式によつて修得させ、卒業研究を通して総合的な問題解決能力を養う。
	生物学科	今日の社会が直面する生命や環境等に関わる諸問題を正しく理解し、それらの解決に貢献できる国際的視野を持った人材の養成を目的とし、そのために必要な現代生物学の専門知識と技術及びそれらを十分に活用するための思考力を修得させる。
	物質化学科	科学技術に携わる者に求められる責任感と倫理観を有し、化学の専門知識並びに自然科学に対する柔軟な思考力を身につけた人材の養成を目的とし、化学の基礎的な知識・豊富な経験に基づく課題設定能力・解決能力を得て、現代社会の要請に応えることのできる能力を獲得させる。
	環境・エネルギー工学科	現代社会が抱える種々の課題の中でも、環境・資源・エネルギーに係わる課題に取り組むうえで必要な化学・物理学・地学の基礎知識、ならびに環境・エネルギー工学に関する専門知識を身につけた人材の養成を目的とし、環境・エネルギー工学分野での課題設定能力・問題解決能力を修得して、実社会の要請に応えることのできる能力を獲得させる。
経済学部	経済学科	経済学の学習を通じて、変化の激しい経済社会で充実した活動ができる知性と創造力を備えた人材を養成する。これらの人材養成上、学生が修得すべき能力として、経済・社会問題を的確に捉える能力、筋道を立てて問題を考える能力、自らの力で解決策を示す能力を求める。
法学部	法学科	法曹・行政・経済をはじめ社会の様々な分野で指導的な役割を担うことができる人材を養成するため、学生の個性尊重を旨として、法及び政治に関する専門知識の修得と思考力の涵養を通じて、個々の学生の論理的な思考力と柔軟な応用力を培うことを教育目標とする。
経営学部	経営学科	ヒト・モノ・カネ・情報等からなる組織（企業）の存続・発展のあり方について、自律的な洞察力を有し、社会に資するビジネスパーソンの養成を目的とする。このために学生が修得すべき能力として、次の各能力を求める。

		<p>(1) 幅広い教養に裏付けられた経営学の知識・理解力</p> <p>(2) 各種スキルと論理的思考力に支えられた経営問題の発見・説明・解決力</p> <p>(3) ビジネスパーソンに必要な社会的協調力と自発的遂行力及び倫理的責任力</p> <p>(4) トータルな人間性と豊かな個性に基づいた社会的貢献力</p>
知能情報学部	知能情報学科	人間力をベースに、感性・知性で高度国際情報社会におけるリーダーシップがとれる人材の育成を目指す。そのため、数学的基礎学力、知能情報学における専門知識、効果的な発表能力並びにコミュニケーション能力の修得を目標とする。
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	自ら学ぶ力を涵養し、営利、非営利、パブリックなどいずれの分野にあつても、社会的責任を創造的に果たしていくマネジメント能力を開発し、世界に貢献しうる人物育成を目指す。
フロンティアサイエンス学部	生命化学科	教育・研究対象の中心に「生命化学」を据え、バイオテクノロジー、ナノテクノロジー及びそれらの融合領域であるナノバイオに関する知識と技能を修得させることにより、社会の発展、福祉の増進のためとくに生命化学分野におけるフロンティア開発に資する人材を養成する。
グローバル教養学環		多様な文化と言語背景を持つ人々と関わり効果的に協働することを可能にする複数言語の運用能力、異文化間の価値観の異なりや多様性に起因する問題に対する異文化間調整能力、AI・データサイエンス、ICTの活用などを含めた文理横断的な知識と技能、課題解決のための企画立案・提案力を備え、グローバル社会又は地域社会の持続的発展に貢献することのできるグローバル人材の育成を目指す。

第4条 学部及び学環における学生の収容定員は、次のとおりとする。

学部及び学環	学 科	入学定員	収容定員
文学部	日本語日本文学科	70	280
	英語英米文学科	90	360
	社会学科	90	360
	人間科学科	95	380
	歴史文化学科	60	240
	計	405	1,620
理工学部	宇宙理学・量子物理工学科	45	180
	生物学科	45	180
	物質化学科	45	180
	環境・エネルギー工学科	40	160
	計	175	700
経済学部	経済学科	335	1,340
	計	335	1,340
法学部	法学科	330	1,320
	計	330	1,320
経営学部	経営学科	335	1,340
	計	335	1,340
知能情報学部	知能情報学科	120	480
	計	120	480
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	170	680
	計	170	680

フロンティアサイエンス学部	生命化学科	45	180
	計	45	180
グローバル教養学環		25	100
合 計		1,940	7,760

第5条 大学院に関する規程は、別に定める

第3章 授業科目及び履修方法

第6条 本大学の授業科目を、基礎共通科目、外国語科目、保健体育科目、キャリア創生共通科目、副専攻科目、単位互換科目、日本語特設科目、国際交流科目及び専門教育科目に分ける。

- 2 基礎共通科目、外国語科目、保健体育科目、キャリア創生共通科目、副専攻科目、単位互換科目、日本語特設科目、国際交流科目の授業科目及び単位数は、別表第1のとおりとする。
- 3 文学部、理工学部、経済学部、法学部、経営学部及び知能情報学部における専門教育科目の授業科目、単位数、必修・選択必修等の区別は、別表第2の(1)のとおりとする。
- 4 マネジメント創造学部における専門教育科目の授業科目、単位数、必修・選択必修等の区別は、別表第2の(3)のとおりとする。
- 5 フロンティアサイエンス学部における専門教育科目の授業科目、単位数、必修・選択必修等の区別は、別表第2の(4)のとおりとする。
- 6 グローバル教養学環における専門教育科目の授業科目、単位数、必修・選択必修等の区別は、別表第2の(5)のとおりとする。
- 7 卒業に必要な単位数は、別表第2の(1)、別表第2の(3)、別表第2の(4)及び別表第2の(5)のとおりとする。

第6条の2 特定の分野又は課題に関する授業科目を体系的に編成する副専攻を置くことができる。

- 2 副専攻に関する規程については、別に定める。

第7条 本大学の修業年限は、4年とする。

第8条 中学校及び高等学校の教育職員免許状を得るために必要な教科及び教職に関する科目（教科に関する専門的事項の科目を除く。）の授業科目及び単位数は、別表第3のとおりとする。

第9条 教育職員免許状を得るための資格を得ようとする者は、別に定める教育職員養成課程に関する規程に従い、必要な単位を修得しなければならない。

- 2 本大学において、取得できる免許状の種類及び免許教科は、次のとおりとする。

学 部	学 科	免許教科	免許状の種類
文学部	日本語日本文学科	国語	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
		英語	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
	社会学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
	人間科学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	
	歴史文化学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状

理工学部	宇宙理学・量子物理工学科 生物学科 物質化学科 環境・エネルギー工学科	理科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
経済学部	経済学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	
法学部	法学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	
経営学部	経営学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
		商業	
知能情報学部	知能情報学科	数学	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
		情報	高等学校教諭一種免許状

第 10 条 図書館司書又は学校図書館司書教諭の資格を得ようとする者は、別表第 4 の (1) に定めるところに従い、必要な専門教育科目の単位を修得しなければならない。

第 10 条の 2 博物館学芸員の資格を得ようとする者は、別表第 4 の (2) に定めるところに従い、必要な専門教育科目の単位を修得しなければならない。

第 10 条の 3 公認心理師の受験資格を得るために大学において必要な科目を修めようとする者は、別表第 4 の (3) に定めるところに従い、必要な専門教育科目の単位を修得しなければならない。

第 11 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 4 5 時間の学修を必要とする内容をもつて構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算する。

- (1) 講義及び演習については、1 5 時間から 3 0 時間までの範囲の授業をもつて 1 単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、3 0 時間から 4 5 時間までの範囲の授業をもつて 1 単位とする。
- (3) 一つの授業科目のなかで、講義、演習、実験、実習又は実技のうち 2 以上の方法の併用により行う場合の授業科目については、その組み合わせに応じ、前 2 号に規定する基準を考慮して定める時間の授業をもつて 1 単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究及び卒業実験等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して単位数を定めることができる。

第 11 条の 2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 本大学は、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 本大学は、第 1 項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

4 本大学は、第 1 項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

第 11 条の 3 学生に対して、授業の方法及び内容並びに 1 年間の授業の計画をあらかじめ明示するものとする。

2 学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行うものとする。

第4章 試験及び学士の学位

第12条 学生は、学期の初めに履修を希望する授業科目を届け出て承認を得なければならない。

第12条の2 教育上有益と認めるときは、他の大学（外国の大学を含む。）との協議に基づき、学生に当該大学の授業科目を履修させることがある。

2 前項により修得した単位は、60単位を限度として、本大学において修得した単位とみなすことができる。

3 第1項の規定に基づく外国留学（以下「留学」という。）に関しては、この学則に定めるもののほか別に定める。

第12条の3 教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に本大学において履修した授業科目について修得した単位を、本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

第12条の4 前2条により修得したものとみなす単位数は、編入学及び転学部の場合を除き、合わせて60単位を超えないものとする。

第13条 単位の認定は、試験その他適当な方法による。ただし、実験、実習、演習、体育の実技等は、平常の成績によることができる。

2 授業科目の成績の評価は、秀（AA）・優（A）・良（B）・可（C）・不可（D）の5種とし、その評点は、100点を満点として次のとおり定める。

秀	(AA)	90点以上	} 合格
優	(A)	80点以上90点未満	
良	(B)	70点以上80点未満	
可	(C)	60点以上70点未満	
不可	(D)	60点未満	不合格

第14条 試験は、原則として学期末又は学年末に行う。

第15条 削除

第16条 4年以上在学して第6条に掲げられた所定の授業科目及び履修方法により卒業に必要な単位数を修得した者には、学部教授会又は学環会議及び合同教授会の審議を経て、学長が卒業を認定し、卒業証書・学位記を授与する。

2 本大学に3年以上在学した学生が、別に定める規程に従い卒業に必要な単位を優秀な成績で修得したと認められる場合には、第7条に規定する修業年限の特例扱いとして学部教授会又は学環会議及び合同教授会の審議を経て、学長が卒業を認定し、卒業証書・学位記を授与することができる。

第16条の2 前条第1項の定めにかかわらず、卒業に必要な要件を満たした者が目標とする進路、資格等を獲得するために卒業を保留し、引き続き在学を希望した場合、学部教授会又は学環会議及び合同教授会の審議を経て、学長は卒業の延期を許可することができる。

2 卒業の延期に関する事項については、別に定める。

第17条 本大学を卒業した者には、学部・学科及び学環に応じて、次のとおり学士の学位を授与する。

文学部	日本語日本文学科 英語英米文学科 社会学科 人間科学科 歴史文化学科	学士(文学) 学士(文学) 学士(社会学) 学士(文学) 学士(文学)
理工学部	宇宙理学・量子物理工学科 生物学科 物質化学科 環境・エネルギー工学科	学士(理学)又は学士(理工学) 学士(理学) 学士(理工学) 学士(理工学)
経済学部	経済学科	学士(経済学)
法学部	法学科	学士(法学)

経営学部	経営学科	学士(経営学)
知能情報学部	知能情報学科	学士(知能情報学)
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	学士(マネジメント)
フロンティアサイエンス学部	生命化学科	学士(理工学)
グローバル教養学環		学士(グローバル教養)

第5章 学年、学期及び休業日

第18条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第19条 学年は、前期・後期の2学期に分ける。

前期 4月1日～9月16日
後期 9月17日～3月31日

第20条 休業日を次のとおり定める。

- (1) 日曜日
 - (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - (3) 本学園創立記念日(4月21日)
 - (4) 夏期休業日、冬期休業日は学年暦によるものとする。
- 2 学長は、学年暦編成上必要ある場合は、前項の休業日を授業日に変更することができる。
- 3 学長は、必要に応じ臨時に授業を休止又は変更することができる。

第6章 入学、転学部、留学、休学、除籍及び退学

第21条 入学の時期は、学年初めとする。

第22条 本大学の第1年次に入学する資格のある者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校の卒業生
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (7) その他相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者

第23条 入学は、選考によつて学長が決定する。

第24条 選考によつて入学を決定された者は、所定の期日までに入学に必要な手続をしなければならない。

第25条 本大学への編入学を願い出る者があるときは、選考の上、学長は、これを許可することができる。
2 編入学についての細則は、別に定める。

第26条 本大学を卒業し、さらに本大学の他の学部・学科及び学環に学士入学を願い出る者があるときは、選考の上、学長は、これを許可することができる。
2 学士入学についての細則は、別に定める。

第27条 他の学部へ転学部を願い出る者があるときは、選考の上、学長は、これを許可することができる。

2 転学部についての細則は、別に定める。

第 27 条の 2 第 12 条の 2 の規定に基づく留学を希望する者は、願い出て学長の許可を受けなければならない。

2 前項により留学をした期間は、第 16 条及び第 29 条に規定する在学期間に算入する。

第 28 条 疾病その他やむを得ない理由により休学を願い出る者があるときは、学長は、これを許可することができる。

2 疾病のため修学に適さないと認められる者については、学長が休学を命ずることがある。

3 海外渡航の期間が 6 箇月以上にわたるときは、休学しなければならない。

4 休学の期間は、継続して 2 年を、通算して 4 年を超えることができない。

5 休学期間中に復学を願い出る者があるときは、学長は、これを許可することができる。

6 休学の期間は、第 16 条及び次条に規定する在学期間に算入しない。

第 29 条 本大学に在学する期間は、8 年を超えることができない。

2 在学期間が 8 年を超える場合は、除籍する。

第 30 条 学費を納付しない者は、除籍する。ただし、1 年以内に復籍を願い出たとき、又は 1 年経過後再入学を願い出たときは、審議の上、学長は、これを許可することができる。

第 30 条の 2 死亡又は行方不明となつた者は、除籍する。

第 31 条 疾病その他やむを得ない理由によつて退学しようとするときは、学長の許可を受けなければならない。

第 32 条 前条により退学した者が再入学を願い出たときは、選考の上、学長は、これを許可することができる。

第 33 条 他の大学へ入学又は転学を願い出ようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

第 7 章 科目等履修生、研究生、聴講生、特別聴講生、高大連携聴講生及び高大連携科目等履修生

第 34 条 特定の授業科目について履修を願い出る者があるときは、選考の上、学長は、科目等履修生として許可することができる。

2 科目等履修生規程については、別に定める。

第 34 条の 2 本大学専任教員の指導を受け、特定の事項について研究をしようとする者があるときは、選考の上、学長は、研究生として許可することができる。

2 研究生規程については、別に定める。

第 34 条の 3 特定の授業科目について聴講を願い出る者があるときは、選考の上、学長は、聴講生として許可することができる。

2 聴講生規程については別に定める。

第 34 条の 4 他の大学との協議に基づき、本大学の授業科目を履修させる場合には、選考の上、学長は、特別聴講生として許可することができる。

第 34 条の 5 甲南高等学校との協議及び教育委員会又は高等学校との協定に基づき、当該高校生が本大学が指定する授業科目の聴講を願い出る場合は、選考の上、学長は、高大連携聴講生として許可することができる。

2 高大連携聴講生については、別に定める。

3 本大学との高大連携科目等履修生制度に関する協定に基づき、当該高校生が本大学の指定する授業科目の履修を願い出る場合は、選考の上、学長は、高大連携科目等履修生として許可することができる。

きる。

4 高大連携科目等履修生については、別に定める。

第7章の2 特別の課程

第34条の6 学校教育法に規定する本大学の学生以外の者を対象とした特別の課程として、履修証明プログラムを編成することができる。

2 履修証明プログラムに関し必要な事項は、別に定める。

第7章の3 外国人留学生

第34条の7 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）に定める留学という在留資格の取得を必要とする者が、本大学に入学しようとする場合は、選考の上、学長は、外国人留学生として、これを許可することができる。

2 外国人留学生の受入れについては、別に定める。

第8章 賞罰

第35条 学業、人物、文化芸術、運動等の分野において優秀な者は表彰する。

第36条 学生に本大学の規則に違反し、又は学生の本分にもとる行為があると認めるときは、合同教授会の審議を経て、学長が懲戒を決定する。

2 学生の懲戒に関する規程は、別に定める。

第37条 懲戒処分は、訓告、停学及び退学とする。退学は、次の各号のいずれかに該当する者について行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当な理由がなくて出席が常でない者
- (4) 本大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第9章 入学受験料、科目等履修生検定料、研究生申請料、聴講生検定料、入学金、授業料、研究資料費、実験費、実習費、復籍料、在籍料、学修在籍料、科目等履修料、研究生登録料及び聴講料

第38条 本大学に入学を願い出る者は、別表第5に定める入学受験料を納付しなければならない。

2 本大学に科目等履修生を願い出る者は、別表第5に定める科目等履修生検定料を納付しなければならない。

3 研究生を願い出る者は、別表第5に定める研究生申請料を納付しなければならない。

4 聴講生を願い出る者は、別表第5に定める聴講生検定料を納付しなければならない。

第39条 本大学に入学を許可された者は、別表第6に定める入学金を納付しなければならない。

第40条 学生は、別表第7の(1)に定める授業料を納付しなければならない。実験又は実習を要する授業科目を履修する者は、別表第7の(2)に定める実験費又は別表第7の(3)に定める実習費を納付しなければならない。

2 文学部人間科学科1年次学生は、別表第7の(1)に定める研究資料費を納付しなければならない。

3 休学中の者は、別表第7の(4)に定める在籍料を納付しなければならない。

4 第30条により復籍を許可された者は、復籍料を納付しなければならない。

5 第16条の2により卒業の延期を許可された者は、別表第7の(6)に定める学修在籍料を納付しなければならない。

第41条 科目等履修生は、別表第7の(5)に定める科目等履修料を納付しなければならない。

第 41 条の 2 研究生は、別表第 7 の (5) に定める研究生登録料を納付しなければならない。

第 41 条の 3 聴講生は、別表第 7 の (5) に定める聴講料を納付しなければならない。

第 42 条 入学金、授業料、研究資料費、実験費、実習費、復籍料、在籍料、学修在籍料、科目等履修料、研究生登録料、聴講料、履修証明プログラム履修料等の学費及び入学受験料、科目等履修生検定料、研究生申請料、聴講生検定料の徴収については、別に定める。

第 43 条 既納の学費、入学受験料、科目等履修生検定料、研究生申請料及び聴講生検定料は、返還しない。

2 入学許可を得た者で、指定の期日までに入学手続きの取消しを願い出たものについては、前項にかかわらず、入学金又はこれに相当する金額を除く学費を返還することがある。

第 10 章 図書館

第 44 条 本大学に図書館を置く。

2 図書館に関する規程は、別に定める。

第 44 条の 2 削除

2 削除

第 11 章 研究所

第 45 条 本大学に総合研究所を置く。

2 総合研究所に関する規程は、別に定める。

第 45 条の 2 削除

第 45 条の 3 削除

第 45 条の 4 本大学に人間科学研究所を置く。

2 人間科学研究所に関する規程は、別に定める。

第 45 条の 5 本大学に先端生命工学研究所を置く。

2 先端生命工学研究所に関する規程は、別に定める。

第 45 条の 6 本大学にフロンティア研究推進機構を置く。

2 フロンティア研究推進機構に関する規程は、別に定める。

第 45 条の 7 削除

第 45 条の 8 本大学にビジネス・イノベーション研究所を置く。

2 ビジネス・イノベーション研究所に関する規程は、別に定める。

第 45 条の 9 削除

第 45 条の 10 削除

第 12 章 全学教育推進機構

第 46 条 本大学に全学教育推進機構を置く。

2 全学教育推進機構に関する規程は、別に定める。

第 46 条の 2 全学教育推進機構の下に、全学共通教育センターを置く。

2 全学共通教育センターに関する規程は、別に定める。

第 46 条の 3 全学教育推進機構の下に、スポーツ・健康科学教育研究センターを置く。

2 スポーツ・健康科学教育研究センターに関する規程は、別に定める。

第 46 条の 4 全学教育推進機構の下に、教育学習支援センターを置く。

2 教育学習支援センターに関する規程は、別に定める。

第 46 条の 5 全学教育推進機構の下に、グローバル教育センターを置く。

2 グローバル教育センターに関する規程は、別に定める。

第 46 条の 6 全学教育推進機構の下に、グローバル教養学環を置く。

2 グローバル教養学環に関する規程は、別に定める。

第 13 章 削除

第 47 条 削除

第 13 章の 2 削除

第 47 条の 2 削除

第 13 章の 3 学生支援機構

第 47 条の 3 本大学に学生支援機構を置く。

2 学生支援機構に関する規程は、別に定める。

第 47 条の 4 学生支援機構の下に、学生生活支援センターを置く。

2 学生生活支援センターに関する規程は、別に定める。

第 47 条の 5 学生支援機構の下に、学生相談センターを置く。

2 学生相談センターに関する規程は、別に定める。

第 14 章 削除

第 48 条 削除

第 14 章の 2 削除

第 48 条の 2 削除

第 14 章の 3 国際交流センター

第 48 条の 3 本大学に国際交流センターを置く。

2 国際交流センターに関する規程は、別に定める。

第 14 章の 4 教職教育センター

第 48 条の 4 本大学に教職教育センターを置く。

2 教職教育センターに関する規程は、別に定める。

第 14 章の 5 社会連携機構

第 48 条の 5 本大学に社会連携機構を置く。
2 社会連携機構に関する規程は、別に定める。

第 48 条の 6 社会連携機構の下に、地域連携センターを置く。
2 地域連携センターに関する規程は、別に定める。

第 48 条の 7 社会連携機構の下に、リカレント教育センターを置く。
2 リカレント教育センターに関する規程は、別に定める。

第 1 4 章の 6 公認心理師養成センター

第 48 条の 8 本学に公認心理師養成センターを置く。
2 公認心理師養成センターに関する規程は、別に定める。

第 1 5 章 教職員組織

第 49 条 本大学に学長、教授、准教授、講師、助教及びその他の職員を置く。
2 職制に関する規程は、別に定める。

第 1 6 章 教授会

第 50 条 本大学に合同教授会、学部教授会、全学共通教育センター教員会議及び学環会議（以下、「教授会等」という。）を置く。
2 教授会等は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、これを審議し、意見を述べるものとする。
(1) 学生の入学、卒業及び課程の修了
(2) 学位の授与
(3) 前 2 号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会等の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
3 教授会等は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長その他の教授会等が置かれる組織の長（以下、この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

第 51 条 削除

第 52 条 削除

第 53 条 合同教授会に関する規程は、別に定める。

第 54 条 削除

第 55 条 削除

第 55 条の 2 削除

第 55 条の 3 削除

第 56 条 各学部の教授会及び全学共通教育センターの教員会議に関する規程は、別に定める。
2 前項に定める教授会等の下に、各種委員会を設置することができる。

第 1 7 章 削除

第 57 条 削除

第 58 条 削除

第 59 条 削除

第 60 条 削除

第 17 章の 2 削除

第 60 条の 2 削除

第 60 条の 3 削除

第 60 条の 4 削除

第 60 条の 5 削除

第 18 章 大学会議

第 61 条 本大学に大学会議を置く。

第 62 条 削除

第 63 条 削除

第 64 条 大学会議に関する規程は、別に定める。

第 19 章 自己点検・評価、認証評価、情報公開等

第 65 条 本大学は、教育研究水準の向上を図り、本大学の目的及び社会的使命を達成するため、文部科学大臣の定めるところにより、本大学における教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。

2 前項の点検及び評価に関する規程は、別に定める。

3 本大学は、第 1 項の点検及び評価の結果について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

第 66 条 本大学は、本大学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

第 67 条 本大学は、本大学における教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によつて、積極的に情報を提供するものとする。

附 則

この学則は、昭和 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 第4条のグローバル教養学環入学定員及び収容定員は、法学部法学科及びマネジメント創造学部マネジメント創造学科の入学定員及び収容定員の内数とし、グローバル教養学環の入学定員及び収容定員に係る各学科の内数は、次のとおりとする。

学部及び学環	学 科	入学定員	収容定員
法学部	法学科	345 (15)	1,380 (60)
	計	345 (15)	1,380 (60)
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	180 (10)	720 (40)
	計	180 (10)	720 (40)

※ () は、グローバル教養学環の入学定員及び収容定員に係る各学科の内数を示す。

附 則

この学則は、令和7年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、令和8年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、令和8年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、令和8年4月1日から施行する。

別表第1

ア 基礎共通科目

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
人文科学系			社会科学系		
A群 リベラル アーツ	哲学	2	A群 リベラル アーツ	社会学	2
	倫理	2		社会学	2
	心理	2		社会学	2
	歴史	2		社会学	2
	文学	2		政治学	2
	哲学プラクティクス	2		地理学	2
	女性学	2		国際関係論	2
現代の芸術	2				
宗教	2				
B群 人間を学ぶ	生態人類学	2	B群 経済を学ぶ	産業界と経済	2
	環境と文化	2		企業と情報	2
	芸術と社会学	2		歴史と経済	2
	生命と倫理	2		現代社会と企業	2
	人権(同和)の問題	2		世界と経済	2
	感情・人格心理学	2		暮らしと経済	2
	DE&I入門	2		福祉と経済	2
		社会とファイナンス	2		
		SDGsとISO国際標準	2		
C群 文化を学ぶ	ことばと社会学	2	C群 社会を学ぶ	現代社会学論	2
	コミュニケーション論	2		現代都市論	2
	イメージと文化	2		公共哲学	2
	日本語の諸相	2		環境人間学	2
	比較文化論	2		社会福祉論	2
	芸術学基礎論	2		家族関係論	2
	現代思想	2		歴史と社会学	2
	現代の文学	2		ボランティア論	2
	日本研究	2		グローバル化と文化	2
越境する文化と文学	2	地域連携入門	2		
伝統文化を学ぶ	2	地域とメディア	2		
D群 歴史を学ぶ	社会思想史	2	D群 法と政治を学ぶ	日本国憲法	2
	歴史と文化	2		社会生活と法	2
	文学と歴史	2		現代政治論	2
	地域と文化	2		法と情報学	2
	芸術史	2		環境法	2
	歴史とメディア	2		家族関係と法	2
	国際化の歴史	2		少子高齢社会と法	2
	生活の歴史	2		財産と法	2
		消費者問題	2		
		市場と法	2		
		組織と法	2		
		まちづくりと行政	2		
		地域創生	2		

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
自然科学系			学際融合系		
A群 リベラルアーツ	数 学	2	ケ ア の 論 理	2	
	物 理	2	ラ イ フ プ ラ ン 教 育	2	
	化 学	2	癒 し の 諸 相	2	
	生 物	2	自 己 の 探 求	2	
	地 生 命 化 学	2	心 の 健 康 科 学	2	
B群 自然の歴史を学ぶ	生 命 化 学	2	保 健 衛 生	2	
	地 球 の 歴 史	2	人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病	2	
	生 物 の 歴 史	2	環 境 教 育 の 実 践	2	
	自 然 と 人 間	2	食 品 科 学	2	
	自 然 科 学 史	2	フ ロ ン ト ラ ン ナ ー 講 座	2	
	技 術 の 歴 史	2	情 報 社 会 の セ キ ュ リ テ ィ	2	
	環 境 と 地 理	2	社 会 を 読 み 解 く (クリティカルシンキング)	2	
C群 現代科学を学ぶ	現 代 生 活 と 物 理 学	2	文 章 表 現 論	2	
	現 代 生 活 と 生 物 学	2	国際言語文化系		
	現 代 生 活 と 数 理 科 学	2	ヨ ー ロ ッ パ の 文 化 を 学 ぶ	2	
	現 代 生 活 と 最 先 端 科 学	2	ア ジ ア の 文 化 を 学 ぶ	2	
	核 と 環 境	2	ヨ ー ロ ッ パ の 言 語 と 社 会	2	
	環 境 の 化 学	2	ア ジ ア の 言 語 と 社 会	2	
	大 気 と 海 洋	2	国 際 理 解	2	
	国 際 化 と 情 報 ネットワーク	2	国 際 理 解 E n g l i s h	2	
	国 際 社 会 に お け る 最 先 端 科 学	2	日 本 理 解	2	
	現 代 生 活 と 生 命 化 学	2	J a p a n T o p i c s	2	
	Science in the world Today	2	C u l t u r e T o p i c s I	2	
	Science, Technology and SDGs	2	C u l t u r e T o p i c s II	2	
	Science News	2	E n g l i s h f o r S c i e n c e	2	
D群 情報を学ぶ	知 能 情 報	2	スポーツ健康系		
	生 体 情 報	2	ス ポ ー ツ 心 理 学	2	
	感 性 情 報	2	ス ポ ー ツ 運 動 学	2	
	生 命 情 報	2	ス ポ ー ツ 文 化 論	2	
	認 知 科 学	2	ス ポ ー ツ マ ネ ジ メ ン ト	2	
			生 涯 ス ポ ー ツ 論	2	
			ス ポ ー ツ 社 会 学	2	
			ス ポ ー ツ 医 学	2	
			運 動 生 理 学	2	
			健 康 と 生 命 科 学	2	
			ス ポ ー ツ コ ー チ ン グ 論	2	
			ト レ ー ニ ン グ 論	2	
			基 礎 ス ポ ー ツ 健 康 科 学	2	
			導入共通科目		
			甲 南 大 学 と 平 生 夙 三 郎	2	
			共 通 基 礎 演 習	2	
			I T 基 礎	2	
			AI・データサイエンス入門	2	

履修方法

- 1 文学部、経済学部、法学部及び経営学部の学生は、次に定めるとおり18単位を修得しなければならない。
 - (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ4単位以上
 - (2) 学際融合系、国際言語文化系、スポーツ健康系の授業科目の中から、2単位以上
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈇三郎」「共通基礎演習」「IT基礎」「AI・データサイエンス入門」の中から、2単位以上
- 2 国際言語文化副専攻に登録した文学部、経済学部、法学部及び経営学部の学生は、上記の第1項にかかわらず、基礎共通科目及び第2号に定める外国語科目から次に定めるとおり18単位を修得しなければならない。
 - (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ2単位以上
 - (2) 国際言語文化系の授業科目、外国語科目「中級英語Writing」「中級英語Presentation」「中級ドイツ語Ⅰ」「中級ドイツ語Ⅱ」「中級フランス語Ⅰ」「中級フランス語Ⅱ」「中級中国語Ⅰ」「中級中国語Ⅱ」「中級韓国語Ⅰ」「中級韓国語Ⅱ」の中から、8単位
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈇三郎」「共通基礎演習」「IT基礎」「AI・データサイエンス入門」の中から、2単位以上
- 3 スポーツ健康副専攻に登録した文学部、経済学部、法学部及び経営学部の学生は、上記の第1項にかかわらず、基礎共通科目から次に定めるとおり18単位を修得しなければならない。
 - (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ2単位以上
 - (2) スポーツ健康系の授業科目の中から、8単位
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈇三郎」「共通基礎演習」「IT基礎」「AI・データサイエンス入門」の中から、2単位以上
- 4 基礎外国語として日本語を履修する文学部、経済学部、法学部及び経営学部の学生は、前3項にかかわらず、次に定めるとおり18単位を修得しなければならない。
 - (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ2単位以上
 - (2) 学際融合系、スポーツ健康系、国際言語文化系の授業科目の中から、2単位以上
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈇三郎」「共通基礎演習」「IT基礎」「AI・データサイエンス入門」の中から、2単位以上
 - (4) 外国語科目「大学日本語中級Ⅰ」「大学日本語中級Ⅱ」「大学日本語上級Ⅰ」「大学日本語上級Ⅱ」の中から、4単位以上
- 5 理工学部及び知能情報学部の学生は、次に定めるとおり16単位を修得しなければならない。
 - (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ4単位
 - (2) 学際融合系、国際言語文化系、スポーツ健康系の授業科目の中から、2単位
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈇三郎」「共通基礎演習」「AI・データサイエンス入門」の中から、2単位
- 6 国際言語文化副専攻に登録した理工学部及び知能情報学部の学生は、上記の第5項にかかわらず、次に定めるとおり16単位を修得しなければならない。
 - (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ2単位
 - (2) 国際言語文化系の授業科目の中から、8単位
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈇三郎」「共通基礎演習」「AI・データサイエンス入門」の中から、2単位
- 7 スポーツ健康副専攻に登録した理工学部及び知能情報学部の学生は、上記の第5項にかかわらず、次に定めるとおり16単位を修得しなければならない。
 - (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ2単位
 - (2) スポーツ健康系の授業科目の中から、8単位
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈇三郎」「共通基礎演習」「AI・データサイエンス入門」の中から、2単位

- 8 フロンティアサイエンス学部の学生は、次に定める授業科目の中から10単位を修得しなければならない。
- (1) 人文科学系、社会科学系、学際融合系（「フロントランナー講座」を除く。）、国際言語文化系、スポーツ健康系の授業科目
 - (2) 導入共通科目「甲南大学と平生鈞三郎」「共通基礎演習」「AI・データサイエンス入門」
- 9 マネジメント創造学部の学生は、次に定める授業科目の中から8単位を修得しなければならない。
- (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系、学際融合系、国際言語文化系、スポーツ健康系の授業科目
 - (2) 導入共通科目「甲南大学と平生鈞三郎」「共通基礎演習」「AI・データサイエンス入門」
- 10 グローバル教養学環の学生は、次に定める授業科目の中から18単位を修得しなければならない。
- (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ4単位以上
 - (2) 学際融合系、国際言語文化系、スポーツ健康系の授業科目の中から、2単位以上
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈞三郎」「共通基礎演習」「IT基礎」の中から、2単位以上
- 11 スポーツ健康副専攻に登録したグローバル教養学環の学生は、上記の第10項にかかわらず、基礎共通科目から次に定めるとおり18単位を修得しなければならない。
- (1) 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ2単位以上
 - (2) スポーツ健康系の授業科目の中から、8単位
 - (3) 導入共通科目「甲南大学と平生鈞三郎」「共通基礎演習」「IT基礎」の中から、2単位以上

イ 外国語科目

授 業 科 目				単位数	備 考	授 業 科 目				単位数	備 考
基礎 外 国 語	英語	Skill - based	College English Reading	1		上 級 外 国 語	Test Preparation	上級英語 TOEIC		4	
			College English Writing	1							
			College English Listening	1							
			College English Speaking	1							
		Content/Project-based	College English Topics I	1			Content - based	上級英語 Global Topics I	2		
			College English Topics II	1				上級英語 Global Topics II	2		
			College English Project I	1				上級英語 Life Topics I	2		
			College English Project II	1				上級英語 Life Topics II	2		
					上級英語 Career English I	2					
					上級英語 Career English II	2					
	ドイツ語	基礎ドイツ語 I	2		ドイツ語	上級ドイツ語 I	4				
		基礎ドイツ語 II	2			上級ドイツ語 II	4				
フランス語	基礎フランス語 I	2		フランス語		上級フランス語 I	4				
	基礎フランス語 II	2				上級フランス語 II	4				
中国語	基礎中国語 I	2		中国語	上級中国語 I	4					
	基礎中国語 II	2			上級中国語 II	4					
韓国語	基礎韓国語 I	2		韓国語	上級韓国語 I	4					
	基礎韓国語 II	2			上級韓国語 II	4					
日本語	大学日本語入門 I	2									
	大学日本語入門 II	2									

履修方法

- 1 文学部、経済学部、法学部、経営学部及びグローバル教養学環の学生は、次に定めるとおり 8 単位を修得しなければならない。
 - (1) 基礎外国語のうち、英語 (Skill-based) 4 単位を修得しなければならない。
 - (2) 基礎外国語のうち、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、日本語について 1 外国語 4 単位を修得しなければならない。
 - (3) 上記 (2) にかかわらず、外国人留学生 (正規留学生) 入学試験に合格して入学した学生は、基礎外国語のうち、日本語 4 単位を修得しなければならない。
- 2 理工学部及び知能情報学部の学生は、次に定めるとおり 8 単位を修得しなければならない。
 - (1) 基礎外国語のうち、英語 (Skill-based) 4 単位を修得しなければならない。
 - (2) 基礎外国語のうち、英語 (Content/Project-based)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、日本語について 1 外国語 4 単位を修得しなければならない。
 - (3) 上記 (2) にかかわらず、外国人留学生 (正規留学生) 入学試験に合格して入学した学生は、基礎外国語のうち、日本語 4 単位を修得しなければならない。
- 3 フロンティアサイエンス学部の学生は、基礎外国語のうち、英語 (Skill-based) 4 単位を修得しなければならない。
- 4 外国語科目のうち、日本語 (大学日本語入門 I・II、大学日本語中級 I・II、大学日本語上級 I・II) は、外国人留学生 (正規留学生) 入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。

ウ 保健体育科目

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
スポーツ健康マネジメント演習 I	1		生涯スポーツ・レクリエーションスポーツ I	1	
スポーツ健康マネジメント演習 II	1		生涯スポーツ・レクリエーションスポーツ II	1	
生涯スポーツ・バドミントン I	1		生涯スポーツ・ジョギング I	1	
生涯スポーツ・バドミントン II	1		生涯スポーツ・トレーニング実習 I	1	
生涯スポーツ・硬式テニス I	1		生涯スポーツ・トレーナー実習 I	1	
生涯スポーツ・硬式テニス II	1		生涯スポーツ・フィットネス実習 I	1	
生涯スポーツ・卓球 I	1		生涯スポーツ・スノースポーツ I	1	
生涯スポーツ・エアロビクス I	1		生涯スポーツ・スノースポーツ II	1	
生涯スポーツ・ゴルフ I	1		履修方法 「スポーツ健康マネジメント演習 I」及び「スポーツ健康マネジメント演習 II」2 単位を修得しなければならない。		
生涯スポーツ・ゴルフ II	1				
生涯スポーツ・健康柔道 I	1				
生涯スポーツ・健康柔道 II	1				
生涯スポーツ・バスケットボール I	1				
生涯スポーツ・バスケットボール II	1				
生涯スポーツ・バレーボール I	1				
生涯スポーツ・バレーボール II	1				
生涯スポーツ・フットサル I	1				
生涯スポーツ・フットサル II	1				

エ キャリア創生共通科目

授 業 科 目	単位数	備 考
演習	共通応用演習 I	2
	共通応用演習 II	2
	文理融合総合研究	8

キャリアデザイン系	ベーシック・キャリアデザイン	2	
	キャリア実習	2	
	キャリアゼミ	2	
	プラクティカル・キャリアデザインⅠ	2	
	プラクティカル・キャリアデザインⅡ	2	
	アドバンスト・キャリアデザイン	2	
ビジネス系	入門 マネジメント	2	
	実践 マネジメント	2	
	入門 パーソナルファイナンス	2	
	応用 パーソナルファイナンス	2	
	入門 ビジネス会計	2	
	実践 ビジネス会計	2	
	入門 商業簿記Ⅰ	2	
	入門 商業簿記Ⅱ	2	
	中級簿記	4	
	工業簿記	4	
	上級簿記Ⅰ	2	
	上級簿記Ⅱ	2	
	上級財務諸表論Ⅰ	2	
	上級財務諸表論Ⅱ	2	
	上級工業簿記	2	
	上級原価計算	2	
	起業・アントレプレナーシップを学ぶ	2	
	医療概論	2	
先端材料概論	2		
創薬概論	2		
食品・化粧品概論	2		
政策・法務系	ビジネスを支える法の世界	2	
	入門 ビジネス法務	2	
	実践 ビジネス法務	2	
	入門 民法 財産法編Ⅰ	2	
	入門 民法 財産法編Ⅱ	2	
	実践 民法Ⅰ	2	
	実践 民法Ⅱ	2	
	実践 民法Ⅲ	2	
	実践 民法Ⅳ	2	
	実践 民法Ⅴ	2	
	実践 民法Ⅵ	2	
	入門 商法 会社法編	2	
	証券市場と法	2	
	金融取引と法	2	
	証券業と法	2	
	公共政策論Ⅰ	2	
公共政策論Ⅱ	2		
知的財産とイノベーションⅠ	2		
知的財産とイノベーションⅡ	2		
情報系	IT 応用	2	
	情報通信テクノロジーⅠ	2	
	情報通信テクノロジーⅡ	2	
	ICT セキュリティ	2	
	基本情報技術	2	
	統計基礎	2	
	データサイエンス基礎	2	
	統計活用情報分析Ⅰ	2	
	統計活用情報分析Ⅱ	2	

国際系	グローバル・コミュニケーション I	4	
	グローバル・コミュニケーション II	4	
	エリアスタディーズ I	2	
	エリアスタディーズ II	2	
	エリアスタディーズ III	2	
	エリアスタディーズ IV	2	
	エリアスタディーズ V	2	
	エリアスタディーズ VI	2	
	エリアスタディーズ VII	2	
	エリアスタディーズ VIII	2	
	エリアスタディーズ IX	2	
	エリアスタディーズ X	2	
	世界の 中の 日本 I	2	
	世界の 中の 日本 II	2	
	海外 ボランティア I	4	
海外 ボランティア II	2		
海外 キャリア 実習	4		
ボランティア・地域連携系	実践 ボランティア I	1	
	実践 ボランティア II	1	
	地域 ファシリテイト	2	
	地域 プロジェクト I	2	
福祉・スポーツ健康科学系	地域 プロジェクト II	2	
	応用 スポーツ健康科学	2	
	障害者・障害児心理学	2	
	福祉心理学	2	

オ 副専攻科目

授業科目	単位数	備考
副専攻外国留学科目 I	2	
副専攻外国留学科目 II	2	
副 専 攻 演 習	2	

カ 単位互換科目

- (1) 甲南女子大学との単位互換協定に関する科目 (1科目2又は4単位)
- (2) 大学コンソーシアムひょうご神戸加盟大学間単位互換協定に関する科目 (1科目1から4単位)

キ 削除

ク 日本語特設科目

授 業 科 目	単位数	備考
日 本 語 I	10	
日 本 語 II	10	
日 本 語 III	10	
日 本 語 IV	10	
日 本 語 V	10	
履修方法 Year-in-Japanプログラム参加留学生用		
中 級 日 本 語 I	2	
中 級 日 本 語 II	2	

上級日本語	2	
日本の文化Ⅰ	2	
日本の文化Ⅱ	2	
履修方法 一般交換留学生用		

ケ 国際交流科目

授業科目		単位数	備考
ジャパNSTAディーズ	ジャパNSTAディーズ 1	3	
	ジャパNSTAディーズ 2	3	
	ジャパNSTAディーズ 3	3	
	ジャパNSTAディーズ 4	3	
	ジャパNSTAディーズ 5	3	
	ジャパNSTAディーズ 6	3	
	ジャパNSTAディーズ 7	3	
	ジャパNSTAディーズ 8	3	
	ジャパNSTAディーズ 9	3	
	ジャパNSTAディーズ 10	3	
	ジャパNSTAディーズ 11	3	
	ジャパNSTAディーズ 12	3	
	ジャパNSTAディーズ 13	2	
	ジャパNSTAディーズ 14	2	
履修方法 甲南大学外国人留学生、本学学生共に履修可能			

別表第2の(1)

文学部

日本語日本文学科

授業科目			単位数	備考	授業科目			単位数	備考			
必修科目	日本文学概論 I		2	30 単位必修	日本語分野	言語学概論 I		2	4 単位以上 選択必修			
	日本文学概論 II		2			言語学概論 II		2				
	日本語学概論 I		2			日本語音声学 I		2				
	日本語学概論 II		2			日本語音声学 II		2				
	基礎演習 I		2			日本語語彙論 I		2				
	基礎演習 II		2			日本語語彙論 II		2				
	演習 I a		2			現代日本語研究 I		2				
	演習 I b		2			現代日本語研究 II		2				
	演習 II a		2			日本語学特殊講義 I		2				
	演習 II b		2									
卒業演習		8										
基礎科目	日本語表現法 I		2	16 単位以上 選択必修	発展科目	日本語と社会			4 単位以上 選択必修			
	日本語表現法 II		2			マスコミ言語研究 I		2				
	日本文学史 I a		2			マスコミ言語研究 II		2				
	日本文学史 I b		2			日本語教育概論 I		2				
	日本文学史 II a		2			日本語教育概論 II		2				
	日本文学史 II b		2			社会言語学 I		2				
	漢文学 I a		2			社会言語学 II		2				
	漢文学 I b		2			対照言語学 I		2				
	漢文学 II a		2			対照言語学 II		2				
	漢文学 II b		2			日本語学特殊講義 II		2				
	日本語史 I		2			日本語教育研究 I		2				
	日本語史 II		2			日本語教育研究 II		2				
	日本語文法論 I		2			日本事情		2				
	日本語文法論 II		2			日本語教授法研究 I		2				
			日本語教授法研究 II		2							
発展科目	日本文学分野	古典文学	上代文学講読 I		2	8 単位以上 選択必修	40 単位以上 選択必修	共通分野	文学と表現 I		2	4 単位以上 選択必修
			上代文学講読 II		2				文学と表現 II		2	
			中古文学講読 I		2				日本文学特殊講義 I		2	
			中古文学講読 II		2				日本文学特殊講義 II		2	
			中世文学講読 I		2				比較文学特殊講義		2	
			中世文学講読 II		2				ことばの研究		2	
			近世文学講読 I		2				こどもの文学とことば		2	
			近世文学講読 II		2				関西のことばと文学		2	
			上代文学研究		2				日本の舞台芸術		2	
			中古文学研究		2				映像表現研究		2	
	中世文学研究		2	マンガ・アニメ史		2						
	近世文学研究		2	融合フォーラム (ジェンダー)		2						
	近現代文学	近代文学講読 I		2	6 単位以上 選択必修	演習 III a		2				
		近代文学講読 II		2		演習 III b		2				
		近代文学講読 III		2		道		2				
		近代文学講読 IV		2								
		現代文学講読 I		2								
		現代文学講読 II		2								
		現代文学講読 III		2								
		現代文学講読 IV		2								
近代文学研究			2									
現代文学研究			2									

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
関連科目	横断演習Ⅰ	2	関連科目	民俗学の諸問題Ⅱ	2
	横断演習Ⅱ	2		地理学・民俗学資料研究Ⅰ	2
	英語圏文化Ⅰ	2		地理学・民俗学資料研究Ⅱ	2
	英語圏文化Ⅱ	2		古文書学Ⅰ	2
	英語の獲得と理解	2		古文書学Ⅱ	2
	社会心理学	2		IT応用	2
	文化人類学	2		阪神文化論	2
	多文化共生論	2			
	地域社会論	2			
	情報社会論	2			
	コミュニケーション研究	2			
	メディア研究	2			
	現代文化論	2			
	文学思想史	2			
	発達心理学	2			
	民俗学の諸問題Ⅰ	2			

卒業必要単位数

1 文学部日本語日本文学科の学生は、次に定めるところに従って合計130単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	130単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

- (1) 文学部他学科の専門教育科目及び共通・関連科目
- (2) 中級・上級外国語（国際言語文化副専攻に登録した者が履修する「中級英語Writing」「中級英語Presentation」「中級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「中級フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中級中国語Ⅰ・Ⅱ」「中級韓国語Ⅰ・Ⅱ」及び「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」を除く。）については、16単位以内
- (3) 海外語学講座・留学支援科目については、8単位以内
- (4) 生涯スポーツについては、2単位以内
- (5) 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目及びキャリア創生共通科目については、あわせて16単位以内

英語英米文学科

授	業	科	目	単位数	備 考	授	業	科	目	単位数	備 考	
必修	英米文化・文学入門			4	30 単位必修	リーディング・ライティング・スピーキング	D群 (リーディング)	講 読 演 習 I a	1	2 単位 以上 選択 必修	12 単位 以上 選択 必修	
	英 語 学 入 門			4				講 読 演 習 I b	1			
	基 礎 演 習 I a			1				講 読 演 習 II a	1			
	基 礎 演 習 I b			1				講 読 演 習 II b	1			
	基 礎 演 習 II a			1				講 読 演 習 III a	1			
	基 礎 演 習 II b			1				講 読 演 習 III b	1			
	Qualifying Test			2			E群 (ライティング)	英 作 文 I a	1	2 単位 以上 選択 必修		
	セ ミ ナ ー I a			2				英 作 文 I b	1			
	セ ミ ナ ー I b			2				英 作 文 II a	1			
	セ ミ ナ ー II a			2				英 作 文 II b	1			
	セ ミ ナ ー II b			2				英 作 文 III a	1			
	卒 業 研 究			8				英 作 文 III b	1			
文化・文学・英語学	A群 (英・米・英語圏文化)	英米文化探訪 I		2	4 単位 以上 選択 必修	英語英米文学科専門その他	F群 (スピーキング)	イングリッシュ・フォーラム Ia	1	2 単位 以上 選択 必修		
		英米文化探訪 II		2				イングリッシュ・フォーラム Ib	1			
		ブリティッシュ・スタディーズ I		2				イングリッシュ・フォーラム IIa	1			
		ブリティッシュ・スタディーズ II		2				イングリッシュ・フォーラム IIb	1			
		アメリカン・スタディーズ I		2				イングリッシュ・フォーラム IIIa	1			
		アメリカン・スタディーズ II		2				イングリッシュ・フォーラム IIIb	1			
		英米文化研究 I		2				G群 (英語力強化)	ボキャブラリー・ビルディング I		2	14 単位 以上 選択 必修
		英米文化研究 II		2					ボキャブラリー・ビルディング II		2	
		英語圏文化 I		2					ワークショップ I a		2	
	英語圏文化 II		2	ワークショップ I b	2							
	西洋史概説 I		2	ワークショップ II a	2							
	西洋史概説 II		2	ワークショップ II b	2							
	西洋史特論 II		2	ワークショップ III a	2							
				ワークショップ III b	2							
				時事英語 I	2							
	B群 (英・米・英語圏文学)	文学探訪 a		2	4 単位 以上 選択 必修		時事英語 II	2				
		文学探訪 b		2			C A L L I	2				
		イギリス文学思潮史 I		2			C A L L II	2				
イギリス文学思潮史 II		2	ビジネス・イングリッシュ I	1								
アメリカ文学思潮史 I		2	ビジネス・イングリッシュ II	1								
アメリカ文学思潮史 II		2	翻訳セミナー I	2								
英米文学研究 I		2	翻訳セミナー II	2								
英米文学研究 II		2	H群 (留学関連)	Japan in English I		2						
英語圏文学 I		2		Japan in English II		2						
英語圏文学 II		2		留学特別講座 I	4							
比較文学特殊講義		2		留学特別講座 II	4							
文学思想史		2		留学特別講座 III	4							
				English Studies I	2							
				English Studies II	2							
				English Studies III	2							
				English Studies IV	2							
C群 (英語学)	英語の文法		2	4 単位 以上 選択 必修	English Studies V	2						
	英語の音声		2		English Studies VI	2						
	英語の意味		2		English Studies VII	2						
	英語の歴史		2		English Studies VIII	2						
	英語のレキシコン		2									
	英語の獲得と理解		2									
	英語学講座 I		2									
	英語学講座 II		2									
	英語学講座 III		2									
	英語学講座 IV		2									
英語学研究 I		2										
英語学研究 II		2										

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
関連科目	西洋美術史	2	関連科目	芸術表象論	2
	歴史と思想	2		多文化共生論	2
	比較文化論	2		学習・言語心理学	2
	西洋史研究Ⅰ	2		心理学統計法	2
	西洋史研究Ⅱ	2		日本語文法論Ⅰ	2
	哲学入門	2		日本語文法論Ⅱ	2
	マンガ・アニメ史	2		日本語音声学Ⅰ	2
	融合フォーラム(ファンタジー)	2		日本語音声学Ⅱ	2
	融合フォーラム(文化と自然)	2		自然言語処理	2
	文学と表現Ⅰ	2		横断演習Ⅰ	2
文学と表現Ⅱ	2	横断演習Ⅱ	2		

卒業必要単位数

1 文学部英語英米文学科の学生は、次に定めるところに従って合計130単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	130単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

- (1) 文学部他学科の専門教育科目及び共通・関連科目
- (2) 中級・上級外国語（国際言語文化副専攻に登録した者が履修する「中級英語Writing」「中級英語Presentation」「中級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「中級フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中級中国語Ⅰ・Ⅱ」「中級韓国語Ⅰ・Ⅱ」及び「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」を除く。）については、16単位以内
- (3) 海外語学講座・留学支援科目については、8単位以内
- (4) 生涯スポーツについては、2単位以内
- (5) 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目及びキャリア創生共通科目については、あわせて16単位以内

社会学科

授 業 科 目			単位数	備 考	授 業 科 目			単位数	備 考
必修科目	研究法入門演習		2	22 単位必修	応用領域	組織とネットワーク	ソーシャル・キャピタル論	2	
	社会調査基礎演習		2				社会ネットワーク論	2	
	共通演習		2				集団組織論	2	
	ゼミナール 1	2	社会運動論				2		
	ゼミナール 2	2	社会・集団・家族心理学				2		
	ゼミナール 3	2	教育・学校心理学				2		
	ゼミナール 4	2							
卒業研究		8							
基本科目	公共社会学		2	18 単位以上 選択必修	発展研究	メディア文化論	2	6 単位以上 選択必修	
	社会学概論		2			映像文化論	2		
	文化人類学		2			創作過程論	2		
	多文化共生論		2			情報社会論	2		
	社会心理学		2			芸術社会史	2		
	社会意識論		2			サウンドスケープ研究	2		
	社会調査法		2			社会調査実践研究	4		
	家族社会学		2			量的データ解析	2		
	社会人口論		2			発展研究 A (社会理論の可能性)	2		
	文化社会学		2			発展研究 B (ライフスタイルと社会 I)	2		
	コミュニケーション研究		2			発展研究 B (ライフスタイルと社会 II)	2		
	メディア研究		2			発展研究 C (文化と共生 I)	2		
	NPO / NGO 論		2			発展研究 C (文化と共生 II)	2		
都市社会学		2	発展研究 D (サステナビリティと地域 I)	2					
阪神文化論		2	発展研究 D (サステナビリティと地域 II)	2					
計量社会学		2	発展研究 E (組織とネットワーク I)	2					
社会統計学		2	発展研究 E (組織とネットワーク II)	2					
フィールドワーク研究		2	発展研究 F (メディアコミュニケーションと表現 I)	2					
			発展研究 F (メディアコミュニケーションと表現 II)	2					
応用領域	ライフスタイルと社会	現代家族論	2	34 単位以上 選択必修	関連科目	横断演習 I	2		
		ライフコース論	2			横断演習 II	2		
		生活福祉論	2			日本史概説 I	2		
		社会階層論 I	2			日本史概説 II	2		
		労働経済 I	2			アジア史概説 I	2		
		労働経済 II	2			アジア史概説 II	2		
	文化と共生	比較文化論	2			西洋史概説 I	2		
		現代文化論	2			西洋史概説 II	2		
		社会人類学	2			日本史研究 I	2		
		ジェンダー/セクシュアリティ論	2			日本史研究 II	2		
		融合フォーラム (ジェンダー)	2			アジア史研究 I	2		
	現代思想	2	アジア史研究 II			2			
	サステナビリティと地域	サステナビリティ論	2			西洋史研究 I	2		
		市民社会論	2			西洋史研究 II	2		
		環境社会論	2			西人文学地	2		
		地域社会論	2			政治学概論	2		
		観光文明学 I	2			政治学入門	2		
観光文明学 II		2	政治学原論	2					
			政治学誌 I	2					
			政治学誌 II	2					
			民俗学の諸問題 I	2					
			民俗学の諸問題 II	2					
			自然地理学	2					
		西のこぼれ文	2						
		IT 応	2						

卒業必要単位数

1 文学部社会科学の学生は、次に定めるところに従って合計130単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	130単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることはできない。

- (1) 文学部他学科の専門教育科目及び共通・関連科目
- (2) 中級・上級外国語（国際言語文化副専攻に登録した者が履修する「中級英語Writing」「中級英語Presentation」「中級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「中級フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中級中国語Ⅰ・Ⅱ」「中級韓国語Ⅰ・Ⅱ」及び「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」を除く。）については、16単位以内
- (3) 海外語学講座・留学支援科目については、8単位以内
- (4) 生涯スポーツについては、2単位以内
- (5) 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目及びキャリア創生共通科目については、あわせて10単位以内

授 業 科 目		単位数	備 考	授 業 科 目		単位数	備 考
必修科目	人間科学入門	2	24 単位 必修	哲学思想史	哲学思想史	2	
	人間科学基礎演習Ⅰ	2			比較思想史	2	
	人間科学基礎演習Ⅱ	2			人間環境論Ⅰ	2	
	人間科学基礎演習Ⅲ	2			人間環境論Ⅱ	2	
	演習Ⅰ a	2			倫理思想史	2	
	演習Ⅰ b	2					
	演習Ⅱ a	2					
	演習Ⅱ b	2					
	卒業研究	8					
融合科目	融合フォーラム(死生学)	2	12 単位以上 選択必修	芸術学分野	サウンドスケープ研究	2	
	融合フォーラム(ジェンダー)	2			視覚メディア論	2	
	融合フォーラム(文化と自然)	2			マンガ・アニメ史	2	
	融合フォーラム(ファンタジー)	2			モダンアート研究	2	
	西洋古典文化論	2			映像表現研究	2	
	西洋人間科学思想入門Ⅰ	2			サブカルチャー研究	2	
	西洋人間科学思想入門Ⅱ	2			芸術表象論	2	
	アート・ワークショップ入門	2			アート・ワークショップ実践	2	
	心理学と哲学	2			現代芸術研究	2	
	心理学と芸術	2			身体表現研究	2	
	環境学入門	2			現代芸術ワークショップ	2	
	身体論	2			デザイン・ワークショップ入門	2	
	トラウマ学	2			デザイン・ワークショップ実践	2	
芸術療法	2	言語表現論	2				
防災心理学	2						
基礎科目	心理学概論	2	12 単位以上 選択必修	心理学分野	心理学統計法	2	
	こころの科学	2			発達臨床心理学	2	
	発達心理学	2			心理学実験実習	2	
	学習・言語心理学	2			心理療法学	2	
	哲学入門	2			力動的心理学	2	
	倫理学基礎論	2			臨床心理学概論	2	
	応用倫理学	2			社会・集団・家族心理学	2	
	西洋美術史	2			心理検査法	2	
	日本美術史	2			心理学研究法	2	
	文平思想史	2			教育・学校心理学	2	
	文平和思想史	2			精神疾患とその治療	2	
	欧文講読基礎Ⅰ	2			神経・生理心理学	2	
	欧文講読基礎Ⅱ	2			心理的アセスメント	2	
	芸術社会学史Ⅰ	2			心理尺度構成法実習	2	
心理学史Ⅱ	2	心理調査計画法	2				
		心理地域援助	4				
		知覚・認知心理学	2				
		健康・医療心理学	2				
分野共通	欧文講読Ⅰ	2	32 単位以上 選択必修	関連科目	日本文学史Ⅱ a	2	
	欧文講読Ⅱ	2			日本文学史Ⅱ b	2	
	欧文講読Ⅲ	2			N P O / N G O 論	2	
	欧文講読Ⅳ	2			メディア文化論	2	
	演習Ⅲ a	2			地域社会論	2	
	演習Ⅲ b	2			社会心理学	2	
					社会意識論	2	
					現代史Ⅰ	2	
					現代史Ⅱ	2	
					比較文学特殊講義	2	
展開科目	現代思想学	2			日本の舞台芸術	2	
	環境思想史	2			アメリカ文学思潮史Ⅰ	2	
	宗教思想史	2			アメリカ文学思潮史Ⅱ	2	
	日本哲学史	2			イギリス文学思潮史Ⅰ	2	
	メディア哲学	2			イギリス文学思潮史Ⅱ	2	
	ヒューマンライツ	2			ソーシャル・キャピタル論	2	
西洋史概説Ⅰ	2						
西洋史概説Ⅱ	2						

歴史文化学科

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考		
必修科目	基礎演習Ⅰ	2	22 単位必修	日本史史料研究Ⅰ	2	28 単位 以上 選択必修	
	基礎演習Ⅱ	2		日本史史料研究Ⅱ	2		
	日演本習Ⅰ	2		日本史史料研究Ⅲ	2		
	日演本習Ⅱ	2		日本史史料研究Ⅳ	2		
	日演本習Ⅲ	2		西洋史史料研究Ⅰ	2		
	日演本習Ⅳ	2		西洋史史料研究Ⅱ	2		
	卒業研	8		西洋史史料研究Ⅲ	2		
	卒業研	8		西洋史史料研究Ⅳ	2		
基本科目	阪神文化論	2	32 単位以上 選択必修	アジア史史料研究Ⅰ	2		
	日本史概説Ⅰ	2		アジア史史料研究Ⅱ	2		
	日本史概説Ⅱ	2		アジア史史料研究Ⅲ	2		
	西洋史概説Ⅰ	2		アジア史史料研究Ⅳ	2		
	西洋史概説Ⅱ	2		地理学・民俗学資料研究Ⅰ	2		
	アジア史概説Ⅰ	2		地理学・民俗学資料研究Ⅱ	2		
	アジア史概説Ⅱ	2		地理学・民俗学資料研究Ⅲ	2		
	地理学の諸問題Ⅰ	2		地理学・民俗学資料研究Ⅳ	2		
	地理学の諸問題Ⅱ	2		古文書学Ⅰ	2		
	民俗学の諸問題Ⅰ	2		古文書学Ⅱ	2		
	民俗学の諸問題Ⅱ	2		実践地域学	2		
	日本史研究Ⅰ	2		ブリティッシュ・スタディーズⅠ	2		
	日本史研究Ⅱ	2		ブリティッシュ・スタディーズⅡ	2		
	西洋史研究Ⅰ	2		アメリカン・スタディーズⅠ	2		
	西洋史研究Ⅱ	2		アメリカン・スタディーズⅡ	2		
	アジア史研究Ⅰ	2		映像文化論	2		
	アジア史研究Ⅱ	2		現代文化論	2		
	地誌Ⅰ	2		地域社会論	2		
	地誌Ⅱ	2		芸術表象論	2		
	人文地理	2		西洋美術史	2		
	民俗文化研究	2		日本美術	2		
	人文地理特論Ⅰ	2		観光文明学Ⅰ	2		
	人文地理特論Ⅱ	2		観光文明学Ⅱ	2		
	民俗文化特論	2		歴史文化特殊講義Ⅰ	2		
	日本史特論Ⅰ	2		歴史文化特殊講義Ⅱ	2		
	日本史特論Ⅱ	2		歴史文化特殊講義Ⅲ	2		
	西洋史特論Ⅰ	2		歴史文化特殊講義Ⅳ	2		
	西洋史特論Ⅱ	2					
	アジア史特論Ⅰ	2					
	アジア史特論Ⅱ	2					
	発展科目	現代史Ⅰ		2	関連科目	博物館概論	2
		現代史Ⅱ		2		博物館教育論	2
現代史Ⅲ		2	博物館経営論	2			
歴史と美術Ⅰ		2	博物館資料論	2			
考古学Ⅰ		2	博物館展示論	2			
考古学Ⅱ		2	博物館資料保存論	2			
社会意識論		2	博物館情報・メディア論	2			
自然地理学		2	博物館実習Ⅰ	1			
都市社会学		2	博物館実習Ⅱ	1			
歴史思想		2	博物館実習Ⅲ	1			
歴史自然史		2	生涯学概論	2			
文化流		2	社会学概論	2			
技術と文化Ⅰ		2	文化人類学	2			
地理と情報Ⅰ		2	多文化共生論	2			
地理と情報Ⅱ		2	社会調査法	2			
			フィールドワーク研究	2			
			哲学入門	2			
			倫理基礎論	2			
			応用倫理	2			

関連科目	宗	教	思	想	史	2				
	日	本	哲	学	史	2				
	法	律	学	概	論	2				
	政	治	学	入	門	2				
	政	治	学	原	論	2				
	横	断	学	原	論	2				
	横	断	演	習	Ⅱ	2				

卒業必要単位数

1 文学部歴史文化学科の学生は、次に定めるところに従って合計130単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	130単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることはできない。

- (1) 文学部他学科の専門教育科目及び共通・関連科目
- (2) 中級・上級外国語（国際言語文化副専攻に登録した者が履修する「中級英語 Writing」「中級英語 Presentation」「中級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「中級フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中級中国語Ⅰ・Ⅱ」「中級韓国語Ⅰ・Ⅱ」及び「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」を除く。）については、16単位以内
- (3) 海外語学講座・留学支援科目については、8単位以内
- (4) 生涯スポーツについては、2単位以内
- (5) 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目及びキャリア創生共通科目については、あわせて16単位以内

共通・関連科目

授	業	科	目	単	位	数	備	考	授	業	科	目	単	位	数	備	考	
横断科目	横断演習Ⅰ			2					言語基礎科目	ギリシア語入門			2					
	横断演習Ⅱ			2						ラテン語入門				2				
地域連携講座科目	関西のことばと文学			2					社会科学基礎科目	初級マクロ経済学			2					
	ことばの研究			2						初級ミクロ経済学				2				
	日本語教授法研究Ⅱ			2						経済史				4				
	地域社会論			2						労働経済Ⅰ				2				
	N P O / N G O 論			2						労働経済Ⅱ				2				
	メディア文化論			2						社会経済思想Ⅰ				2				
	阪神文化論			2						社会経済思想Ⅱ				2				
	観光文明学Ⅰ			2						社会経済法Ⅰ				2				
観光文明学Ⅱ			2					憲法Ⅱ					2					
国際交流科目	ジャパNSTAディーズ 1			3						労働法Ⅰ				2				
	ジャパNSTAディーズ 2			3						経営学総論				4				
	ジャパNSTAディーズ 3			3						経営労務論				4				
	ジャパNSTAディーズ 4			3						マーケティング総論				4				
	ジャパNSTAディーズ 5			3														
	ジャパNSTAディーズ 6			3														
	ジャパNSTAディーズ 7			3														
	ジャパNSTAディーズ 8			3														
	ジャパNSTAディーズ 9			3														
	ジャパNSTAディーズ 10			3														
	ジャパNSTAディーズ 11			3														
	ジャパNSTAディーズ 12			3														
	ジャパNSTAディーズ 13			2														
	ジャパNSTAディーズ 14			2														
									教職関連科目	教育心理学			2					
										教育社会相			2					
										行政論			2					

理工学部

宇宙理学・量子物理工学科 宇宙理学コース

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
(必 修 科 目)			(少人数・参加型科目)		
基礎物理学実験	1	} 27 単位必修	数学演習 I a	1	
物理学実験 1	2		数学演習 I b	1	
物理学実験 2	2		力学・電磁気学演習 I	1	
物理学実験 3	2		力学・電磁気学演習 II	1	
力学 I	2		ワークショップ II a	1	
力学 II	2		ワークショップ II b	1	
電磁気学 I	2		ワークショップ III a	1	
電磁気学 II	2		ワークショップ III b	1	
量子論入門	2		ワークショップ IV a	1	
天文学入門	2		ワークショップ IV b	1	
物理学卒業研究	8		天体観測ワークショップ	2	
			プログラミング・AI実践	3	
(選 択 必 修 科 目 A)		} 20 単位以上 選択必修	(選 択 科 目)		
トピカル・フィジクス	2		電子物性工学	2	
力学基礎	2		光・量子エレクトロニクス	2	
電磁気学基礎	2		量子情報工学	2	
振動・波動	2		光物性工学	2	
微分積分学 I	2		半導体デバイス	2	
微分積分学 II	2		確率統計学 I	2	
線形代数学 I	2		確率統計学 II	2	
線形代数学 II	2		解析学 I	2	
プログラミング・AIのためのIT入門	2		解析学 II	2	
ベクトル解析	2		コンピュータサイエンス	2	
複素関数論	2		地学通論 I	2	
解析力学	2		地学通論 II	2	
電磁気学 III	2		化学通論 I	2	
熱・統計力学	2		化学通論 II	2	
プログラミング・AI実習 I	2	生物学通論 I	2		
		生物学通論 II	2		
(選 択 必 修 科 目 B)		} 8 単位以上 選択必修	地学実験	3	
統計力学 I	2		基礎化学実験	3	
統計力学 II	2		基礎生物学実験	3	
量子力学 I	2		博物館資料論	2	
量子力学 II	2		博物館情報・メディア論	2	
相対性理論	2				
電気・電子回路	2				
特殊関数論	2				
物性物理学 I	2				
物性物理学 II	2				
流体力学 I	2				
流体力学 II	2				
プログラミング・AI実習 II	2				
英語で学ぶ物理学	2				
科学英語	2				
(コース別科目 C-1)		} 8 単位以上 選択必修			
素粒子物理学	2				
原子核物理学	2				
天文学概論	2				
宇宙物理学	2				
量子線計測学	2				
宇宙学リサーチ	4				

卒業必要単位数

- 1 理工学部宇宙物理学・量子物理工学科宇宙物理学コースの学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	16単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	128単位以上

- 2 中級英語、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」、「English RegionsⅢ・Ⅳ」、「海外語学講座Ⅰ・Ⅳ」、「エリアスタディーズⅠ～Ⅹ」、「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」、「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」、「海外ボランティアⅠ・Ⅱ」については、専門教育科目として8単位以内を卒業必要単位数に充てることことができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることはできない。
- 3 外国語科目のうち、日本語(大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ)は、外国人留学生(正規留学生)入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。
- 4 「IT基礎」、「ベーシック・キャリアデザイン」及び「データサイエンス基礎」については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることことができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることはできない。
- 5 宇宙物理学コースの卒業要件を充足した者には「学士(理学)」を授与する。

宇宙物理学・量子物理工学科 量子物理工学コース

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
(必 修 科 目)			(少人数・参加型科目)		
基礎物理学実験	1	} 27 単位必修	数学演習 I a	1	
物理学実験 1	2		数学演習 I b	1	
物理学実験 2	2		力学・電磁気学演習 I	1	
物理学実験 3	2		力学・電磁気学演習 II	1	
力学 I	2		ワークショップ II a	1	
力学 II	2		ワークショップ II b	1	
電磁気学 I	2		ワークショップ III a	1	
電磁気学 II	2		ワークショップ III b	1	
量子論入門	2		ワークショップ IV a	1	
天文学入門	2		ワークショップ IV b	1	
物理学卒業研究	8		天体観測ワークショップ	2	
			プログラミング・AI 実践	3	
(選 択 必 修 科 目 A)			(選 択 科 目)		
トピカル・フィジックス	2	} 20 単位以上 選択必修	素粒子物理学	2	
力学基礎	2		原子核物理学	2	
電磁気学基礎	2		天文学概論	2	
振動・波動	2		宇宙物理学	2	
微分積分学 I	2		量子線計測学	2	
微分積分学 II	2		確率統計学 I	2	
線形代数学 I	2		確率統計学 II	2	
線形代数学 II	2		解析学 I	2	
プログラミング・AIのためのIT入門	2		解析学 II	2	
ベクトル解析	2		コンピュータサイエンス	2	
複素関数論	2		地学通論 I	2	
解析力学	2		地学通論 II	2	
電磁気学 III	2		化学通論 I	2	
熱・統計力学	2		化学通論 II	2	
プログラミング・AI 実習 I	2		生物学通論 I	2	
		生物学通論 II	2		
(選 択 必 修 科 目 B)			地学実験	3	
統計力学 I	2	} 8 単位以上 選択必修	基礎化学実験	3	
統計力学 II	2		基礎生物学実験	3	
量子力学 I	2		博物館資料論	2	
量子力学 II	2		博物館情報・メディア論	2	
相対性理論	2				
電気・電子回路	2				
特殊関数論	2				
物性物理学 I	2				
物性物理学 II	2				
流体力学 I	2				
流体力学 II	2				
プログラミング・AI 実習 II	2				
英語で学ぶ物理学	2				
科学英語	2				
(コース別科目 C・2)					
電子物性工学	2	} 8 単位以上 選択必修			
光・量子エレクトロニクス	2				
量子情報工学	2				
光物性工学	2				
半導体デバイス	2				
量子物理工学リサーチ	4				

卒業必要単位数

- 1 理工学部宇宙理学・量子物理工学科量子物理工学コースの学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	16単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	128単位以上

- 2 中級英語、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」、「English RegionsⅢ・Ⅳ」、「海外語学講座Ⅰ・Ⅳ」、「エリアスタディーズⅠ～Ⅹ」、「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」、「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」、「海外ボランティアⅠ・Ⅱ」については、専門教育科目として8単位以内を卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。
- 3 外国語科目のうち、日本語(大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ)は、外国人留学生(正規留学生)入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。
- 4 「IT基礎」、「ベーシック・キャリアデザイン」及び「データサイエンス基礎」については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。
- 5 量子物理工学コースの卒業要件を充足した者には「学士(理工学)」を授与する。

宇宙理学・量子物理工学科 文理融合コース

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考	
(必修科目)			原子核物理学	2		
基礎物理学実験	1	} 27単位必修	天文学概論	2		
物理学実験1	2		宇宙物理学	2		
物理学実験2	2		量子線計測学	2		
物理学実験3	2		電子物性工学	2		
力学I	2		光・量子エレクトロニクス	2		
力学II	2		量子情報工学	2		
電磁気学I	2		光物性工学	2		
電磁気学II	2		半導体デバイス	2		
量子論入門	2		博物館資料論	2		
天文学入門	2		博物館情報・メディア論	2		
文理融合総合研究	8					
(選択必修科目 A)				(コース別科目 C-3)		
トピカル・フィジクス	2		} 20単位以上 選択必修	共通応用演習 I	2	
力学基礎	2	共通応用演習 II		2		
電磁気学基礎	2	文理融合リサーチ		4		
振動・波動	2	(少人数・参加型科目)				
微分積分学 I	2	数学演習 I a		1		
微分積分学 II	2	数学演習 I b		1		
線形代数学 I	2	力学・電磁気学演習 I		1		
線形代数学 II	2	力学・電磁気学演習 II		1		
プログラミング・AIのためのIT入門	2	ワークショップ II a		1		
ベクトル解析	2	ワークショップ II b		1		
複素関数論	2	ワークショップ III a		1		
解析力学	2	ワークショップ III b		1		
電磁気学 III	2	ワークショップ IV a		1		
熱・統計力学	2	ワークショップ IV b	1			
プログラミング・AI実習 I	2	天体観測ワークショップ	2			
(選択必修科目 B)			プログラミング・AI実践	3		
統計力学 I	2	} 8単位以上 選択必修				
統計力学 II	2					
量子力学 I	2					
量子力学 II	2					
相対性理論	2					
電気・電子回路論	2					
特殊関数論	2					
物性物理学 I	2					
物性物理学 II	2					
流体力学 I	2					
流体力学 II	2					
プログラミング・AI実習 II	2					
英語で学ぶ物理学	2					
科学英語	2					
確率統計学 I	2					
確率統計学 II	2					
解析学 I	2					
解析学 II	2					
コンピュータサイエンス	2					
地学通論 I	2					
地学通論 II	2					
化学通論 I	2					
化学通論 II	2					
生物学通論 I	2					
生物学通論 II	2					
地学実験	3					
基礎化学実験	3					
基礎生物学実験	3					
素粒子物理学	2					

卒業必要単位数

1 理工学部宇宙物理学・量子物理工学科文理融合学コースの学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	16単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	128単位以上

2 中級英語、「外国留学科目Ⅰ～Ⅳ」、「English RegionsⅢ・Ⅳ」、「海外語学講座Ⅰ・Ⅳ」、「エリアスタディーズⅠ～Ⅹ」、「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」、「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」、「海外ボランティアⅠ・Ⅱ」については、専門教育科目として8単位以内を卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

3 外国語科目のうち、日本語(大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ)は、外国人留学生(正規留学生)入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。

4 「IT基礎」、「ベーシック・キャリアデザイン」及び「データサイエンス基礎」については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

5 キャリア創生共通科目(エリアスタディーズⅠ～Ⅹ、海外ボランティアⅠ・Ⅱ、ベーシック・キャリアデザイン、データサイエンス基礎を除く)を、専門教育科目として22単位以内を卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

6 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目を、専門教育科目として16単位以内を卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

7 文理融合コースの卒業要件を充足した者には「学士(理学)」を授与する。

生物学科

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
(選 択 必 修 A)			コンピュータサイエンス	2	30 単位以上 選択必修 ただし、 C ₂ からは 8 単位、 C ₃ からは 16 単位を 限度として 含めること ができる。
細胞生物学	2	32 単位以上 選択必修	線形代数 A	2	
生態学	2		線形代数 B	2	
植物生物学	2		微分積分 A	2	
植物細胞工	2		微分積分 B	2	
遺伝学概論	2		確率統計学 I	2	
分子遺伝概論	2		確率統計学 II	2	
発生生物学	2		博物館資料論	2	
生物物理学	2		博物館情報・メディア論	2	
酵素化学	2		情報通信テクノロジー I	2	
環境生物学	2		IT 応用	2	
系統分類学	2		統計基礎	2	
動物生理学	2		データサイエンス基礎	2	
比較生理	2		(選 択 必 修 C ₂)		
植物細胞生物学	2		文化人類学	2	
植物分子生物学	2		多文化共生論	2	
微生物生理学	2		自然地理学	2	
微生物遺伝学	2		人文地理学	2	
生物学入門	2		人文地理特論 I	2	
基礎生物学 I	2		環境学入門	2	
基礎生物学 II	2		環境学	2	
科学英語演習 I	2		(選 択 必 修 C ₃)		
科学英語演習 II	2		中級英語 Speaking	4	
基礎生物学演習 I	2		中級英語 Presentation	4	
基礎生物学演習 II	2		中級英語 Listening	4	
(選 択 必 修 B)			中級英語 Reading	4	
基礎生物学実験	3		中級英語 Writing	4	
生物学臨海実習	2		中級英語 Pronunciation	2	
生物学専門実験及び演習 I	5		中級英語 TOEIC	4	
生物学専門実験及び演習 II	5	中級英語 Global Topics I	2		
生物学専門実験及び演習 III	5	中級英語 Global Topics II	2		
生物学専門実験及び演習 IV	5	中級英語 Life Topics I	2		
(選 択 必 修 C ₁)		中級英語 Life Topics II	2		
生物学卒業実験	1 2	中級英語 Career English I	2		
生物学特殊講義 I	2	中級英語 Career English II	2		
生物学特殊講義 II	2	上級英語 TOEIC	4		
生物学特殊講義 III	2	上級英語 Global Topics I	2		
生物学特殊講義 IV	2	上級英語 Global Topics II	2		
生物学特殊講義 V	2	上級英語 Life Topics I	2		
生物学特殊講義 VI	2	上級英語 Life Topics II	2		
生物学特設科目 I	1	上級英語 Career English I	2		
生物学特設科目 II	2	上級英語 Career English II	2		
Biological Science I	1	海外語学講座 I	4		
Biological Science II	1	海外語学講座 II	4		
Biological Science III	2	海外語学講座 III	2		
Biological Science IV	2	海外語学講座 IV	2		
化学通論 I	2	T O E F L I	2		
化学通論 II	2	T O E F L II	2		
有機化学 A	2	I E L T S I	2		
有機化学 B	2	I E L T S II	2		
物理化学 A	2	English Regions I	2		
物理化学 B	2	English Regions II	2		
基礎化学実験	3	English Regions III	2		
分析化学 A	2	English Regions IV	2		
分析化学 B	2	外国留学科目 I	4		
物理学通論 I	2	外国留学科目 II	4		
物理学通論 II	2	外国留学科目 III	4		
熱・統計力学	2	外国留学科目 IV	4		
ラボラトリー・フィジクス	3	上級外国留学科目 I	4		
地学通論 I	2	上級外国留学科目 II	4		
地学通論 II	2	大学日本語中級 I	4		
地学実験	3	大学日本語中級 II	4		
		大学日本語上級 I	4		
		大学日本語上級 II	4		
		海外ボランティア I	4		
		海外ボランティア II	2		

授 業 科 目	単位数	備 考
(博物館学芸員科目)		
生涯学習概論	2	卒業必要単位数に充てることはできない。
博物館概論	2	
博物館経営論	2	
博物館資料保存論	2	
博物館教育論	2	
博物館展示論	2	
博物館実習Ⅰ	1	
博物館実習Ⅱ	1	
博物館実習Ⅲ	1	

卒業必要単位数

1 理工学部生物学科の学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	16単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	128単位以上

2 エリアスタディーズⅠ～Ⅹについては2単位を上限とし、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、選択必修の単位数に充てることはできない。

3 外国語科目のうち、日本語（大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ）は、外国人留学生（正規留学生）入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。

物質化学科

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
(実 験 研 究 科 目)			(応 用 科 目)		
物 質 化 学 入 門 験	2	} 17 単位必修	有 機 材 料 工 学	2	
基 礎 化 学 実 験	3		固 体 化 学	2	
物 質 化 学 実 験 A	3		有 機 構 造 化 学	2	
物 質 化 学 実 験 B	3		材 料 電 気 化 学	2	
物 質 化 学 実 験 C	3		反 応 速 度 論	2	
物 質 化 学 講 座	1		応 用 分 析 化 学	2	
化 学 研 究 に お け る 安 全 と 倫 理	2		量 子 論	2	
(基 礎 科 目)			合 成 有 機 化 学	2	
化 学 基 礎 A	2	} 14 単位必修	化 学 工 学	2	
化 学 基 礎 B	2		キ ャ リ ア デ ザ イ ン	1	
分 析 化 学 基 礎	2		技 術 と ビ ジ ネ ス	2	
分 子 化 学 基 礎	2		光 材 料 工 学	2	
有 機 化 学 基 礎	2		応 用 有 機 化 学	2	
無 機 化 学 基 礎	2		物 質 化 学 特 別 講 義 1	1	
材 料 化 学 基 礎	2		物 質 化 学 特 別 講 義 2	1	
(数 理 科 目)			物 質 化 学 特 別 講 義 3	1	
化 学 数 学 基 礎 A	2	} 10 単位以上 選 択 必 修	物 質 化 学 特 別 講 義 4	1	
化 学 数 学 基 礎 B	2		(自 然 科 学 ・ 情 報 科 目)		
化 学 数 学 基 礎 C	2		生 物 学 通 論 I	2	
化 学 数 学 基 礎 D	2		生 物 学 通 論 II	2	
化 学 数 学 A	2		地 学 通 論 I	2	
化 学 数 学 B	2		地 学 通 論 II	2	
化 学 の た め の 物 理 A	2		物 理 学 通 論 I	2	
化 学 の た め の 物 理 B	2		物 理 学 通 論 II	2	
(基 幹 科 目)			I T 基 礎	2	
分 析 化 学 A	2	} 18 単位以上 選 択 必 修	I T 応 用	2	
分 析 化 学 B	2		情 報 通 信 テ ク ノ ロ ジ	I	2
物 理 化 学 A	2		統 計 基 礎	2	
物 理 化 学 B	2		デ ー タ サ イ エ ン ス 基 礎	2	
有 機 化 学 A	2		統 計 活 用 情 報 分 析 I	2	
有 機 化 学 B	2		統 計 活 用 情 報 分 析 II	2	
無 機 化 学 A	2		基 礎 生 物 学 実 験	3	
無 機 化 学 B	2		ラ ボ ラ ト リ ー ・ フ ィ ジ ッ ク ス	3	
高 分 子 合 成 化 学	2		地 学 実 験	3	
高 分 子 化 学	2		(キ ャ リ ア 系 科 目)		
材 料 化 学	2		実 践 ボ ラ ン テ ィ ア I	1	
錯 体 化 学	2	実 践 ボ ラ ン テ ィ ア II	1		
(卒 業 科 目)			情 報 通 信 テ ク ノ ロ ジ II	2	
物 質 化 学 卒 業 研 究	1 2	} 12 単位又は 6 単 位 選 択 必 修	地 域 プ ロ ジ ェ ク ト I	2	
物 質 化 学 卒 業 演 習 お よ び 実 習	6		地 域 プ ロ ジ ェ ク ト II	2	
			地 域 フ ァ シ リ テ イ ト	2	
			入 門 マ ネ ジ メ ン ト	2	
			入 門 ビ ジ ネ ス 会 計	2	
			入 門 商 業 簿 記 I	2	
			入 門 商 業 簿 記 II	2	
			ビ ジ ネ ス を 支 え る 法 の 世 界	2	
			入 門 ビ ジ ネ ス 法 務	2	
			知 的 財 産 と イ ノ ベ ー シ ョ ン I	2	
			知 的 財 産 と イ ノ ベ ー シ ョ ン II	2	
			基 本 情 報 技 術	2	
			I C T セ キ ュ リ テ イ	2	
			実 践 マ ネ ジ メ ン ト	2	
		実 践 ビ ジ ネ ス 会 計	2		
		実 践 ビ ジ ネ ス 法 務	2		
		起 業 ・ ア ン ト レ プ レ ナ ー シ ョ ン を 学 ぶ	2		

卒業必要単位数

1 理工学部物質化学科の学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	16単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
<hr/>	
計	128単位以上

2 「中級英語」、「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」、「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」については8単位を上限とし、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、単位は「キャリア系科目」の単位数に算入することとする。

3 外国語科目のうち、日本語（大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ）は、外国人留学生（正規留学生）入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。

4 エリアスタディーズⅠ～Ⅹ及び English RegionsⅢ・Ⅳについては2単位を上限とし、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、単位は「キャリア系科目」の単位数に算入することとする。

環境・エネルギー工学科

授 業 科 目		単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考	
必修科目	環境・エネルギー工学入門	1	} 26 単位必修	選択科目 A	(専 門 科 目)		
	ラボラトリー・フィジクス	3			合成有機化学	2	
	科学実験基礎	1			反応速度論	2	
	ラボラトリー・ケミストリー	3			材料電気化学	2	
	環境・エネルギー工学実験1	3			量子論	2	
	環境・エネルギー工学卒業研究	1 2			コンピュータ材料化学	2	
	研究における安全と倫理	1			電気・電子工学	2	
	工 学 英 語	2			エネルギー材料工学	2	
					有機材料工学	2	
選択必修科目 A	(専門実験科目)		} 4 単位以上 選択必修		光 材 料 工 学	2	
	環境・エネルギー工学実験2	4			電子材料工学	2	
	環境・エネルギー工学実験3	4			知的財産論	1	
選択必修科目 B	(基 礎 科 目)		} 20 単位以上 選択必修		環境・エネルギー工学特別演習1	2	
	化 学	1			環境・エネルギー工学特別演習2	2	
	化 学	2			環境・エネルギー工学特別演習3	1	
	有機化学基礎	2			環境・エネルギー工学特別講義1	1	
	基礎科学演習1	1			環境・エネルギー工学特別講義2	1	
	基礎科学演習2	1			環境・エネルギー工学特別講義3	1	
	力学基礎	2		選択科目 B	(関 連 科 目)		} 12 単位を上限として卒業必要単位数に充てる ことができる。
	振動・波動	2			生物学通論 I	2	
	電磁気学基礎	2			生物学通論 II	2	
	地球科学1	2			I T 基礎	2	
	地球科学2	2			I T 応用	2	
	天文学入門	2			基礎生物学実験	3	
工学のための数学1	2	地 学 実 験	3				
工学のための数学2	2						
選択必修科目 C	(専 門 基 礎 科 目)		} 21 単位以上 選択必修				
	工学のための数学演習1	1					
	工学のための数学演習2	1					
	工学のための応用数学1	2					
	工学のための応用数学2	2					
	工学のための I T	1					
	電 磁 気 学 I	2					
	電 磁 気 学 II	2					
	分析化学 A	2					
	熱力学基礎	2					
	物理化学 A	2					
	物理化学 B	2					
	有機化学 A	2					
有機化学 B	2						
無機化学 A	2						
無機化学 B	2						
量子化学	2						
高分子合成化学	2						
選択必修科目 D	(基 幹 専 門 科 目)		} 6 単位以上 選択必修				
	環境・エネルギー工学キャリアデザイン	1					
	環境・エネルギー工学基礎	1					
	固体科学入門	2					
	環境科学	2					
環境材料工学	2						

卒業必要単位数

1 理工学部環境・エネルギー工学科の学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	16単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	128単位以上

2 中級英語、「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」、「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」、「エリアスタディーズⅠ～Ⅹ」、及び「English Regions Ⅲ・Ⅳ」については10単位を上限とし、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

3 外国語科目のうち、日本語（大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ）は、外国人留学生（正規留学生）入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。

4 キャリア創生共通科目のうち、「実践ボランティアⅠ・Ⅱ」及び「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」については4単位を上限とし、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

5 キャリア創生共通科目のうち、「データサイエンス基礎」については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

経済学部
経済学科

授業科目	単位数	備考	授業科目	単位数	備考	
基礎科目	基礎ゼミ I	2	18 単位必修	B群 財政・金融	国際金融 I	2
	基礎ゼミ II	4			国際金融 II	2
	経済入門 I	4			地方財政 I	2
	経済入門 II	4			地方財政 II	2
	入門ミクロ経済学	4			金融政策 I	2
	入門マクロ経済学	4			金融政策 II	2
	基礎ゼミ II	2			ファイナンス I	2
	英語で読む経済 I	2			ファイナンス II	2
	ベーシック・キャリアデザイン	2				
	統計入門	2				
数学入門	2					
中級科目	A群 理論・情報	中級ミクロ経済学	4	C群 公共経済	公共政策	2
		中級マクロ経済学	4		経済体制 I	2
		中級統計学	4		経済体制 II	2
		経済数学	2		労働経済 II	2
		PC 統計学	2		健康経済	2
	B群 財政・金融	財金	4		地域政策ワークショップ A	2
		政融	4		地域政策ワークショップ B	2
	C群 公共経済	公共経済	4		震災と地域経済 I	2
		労働経済	2		震災と地域経済 II	2
		地域政策	4			
	D群 国際経済	国際経済	4	D群 国際経済	現代アジア経済 I	2
					現代アジア経済 II	2
	E群 産業・企業	産業経済	4		現代中国経済	2
					現代アメリカ経済	2
	F群 歴史・思想	経済史	4		現代ヨーロッパ経済	2
		社会経済思想 I	2		現代日本経済	2
		社会経済思想 II	2	産業組織 I	2	
		経済学の歴史	4	産業組織 II	2	
				ネットワークエコンミクス I	2	
	G群 ゼミ (演習)	ゼミ I	2	ネットワークエコンミクス II	2	
			環境経済 I	2		
H群 キャリア系科目	キャリアゼミ	2	環境経済 II	2		
	プロジェクトゼミ	2	F群 歴史・思想	現代経済学の諸潮流	2	
	地域プロジェクト I	2		日本の経済思想家	2	
		日本経済史 I		2		
I群 共通科目	英語で読む経済 II	2		日本経済史 II	2	
	情報リテラシー A	2		西洋経済史 I	2	
	情報リテラシー B	2	西洋経済史 II	2		
	現代経済学特論 I	2				
	現代経済学特論 II	2	G群 ゼミ (演習)	ゼミ II	4	
外国大学中級科目 A	4	ゼミ III	2			
外国大学中級科目 B	4	H群 キャリア系科目	キャリア実習	2		
			地域プロジェクト II	2		
上級科目	A群 理論・情報	上級ミクロ経済学 I	2	I群 共通科	所得課税法	2
		上級ミクロ経済学 II	2		法人課税法	2
		上級マクロ経済学 I	2		外国大学上級科目 A	4
		上級マクロ経済学 II	2		外国大学上級科目 B	4
		計量経済 I	2		外国大学上級科目 C	4
		計量経済 II	2		外国大学上級科目 D	4
		家計の経済	2			
		ビジネスデータ分析	2			

合計 38 単位
以上選択必修

上級科目

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
プラクティカル・キャリアデザインⅠ	2		アジア史概説Ⅰ	2	
プラクティカル・キャリアデザインⅡ	2		アジア史概説Ⅱ	2	
アドバンスト・キャリアデザイン	2		西洋史概説Ⅰ	2	
簿記Ⅰ	4		西洋史概説Ⅱ	2	
簿記Ⅱ	4		日本史概説Ⅰ	2	
公 共 社 会 学	2		日本史概説Ⅱ	2	
社 会 学 概 論	2		地域ファシリテイト	2	
文 化 人 類 学	2		外国大 学 科 目 A	2	
多 文 化 共 生 論	2		外国大 学 科 目 B	2	
憲 法 Ⅰ	2		外国大 学 科 目 C	2	
憲 法 Ⅱ	2		外国大 学 科 目 D	2	
労 働 法 Ⅰ	2		入門民法 財産法編Ⅰ	2	
経 済 法 Ⅰ	2		入門民法 財産法編Ⅱ	2	
経 済 法 Ⅱ	2		実践民法Ⅰ	2	
政 治 学 入 門	2		実践民法Ⅱ	2	
税 法 Ⅰ	2		実践民法Ⅲ	2	
税 法 Ⅱ	2		実践民法Ⅳ	2	
経 営 学 総 論	4		実践民法Ⅴ	2	
会 計 学 総 論	4		実践民法Ⅵ	2	
マ ー ケ テ ィ ン グ 総 論	4		入門商法 会社法編	2	
経 営 実 務 a	2		証券市場と法	2	
経 営 実 務 b	2		金融取引と法	2	
経 営 実 務 c	2		証券業と法	2	
人 文 地 理	2				
地 誌 Ⅰ	2				
地 誌 Ⅱ	2				
自 然 地 理 学	2				
法 律 学 概 論	2				
政 治 学 原 論	2				

卒業必要単位数

1 経済学部経済学科の学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上を修得しなければならない。

基礎共通科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	100単位以上
計	128単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

ア 中級外国語・上級外国語・海外語学講座・留学支援科目については、16単位以内（ただし、国際言語文化副専攻に登録した者が履修する「中級英語 Writing」「中級英語 Presentation」「中級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「中級フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中級中国語Ⅰ・Ⅱ」「中級韓国語Ⅰ・Ⅱ」及び「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」を除く。）

イ 「グローバル・コミュニケーションⅠ」、「グローバル・コミュニケーションⅡ」については、8単位以内

ウ ジャパンスタディーズについては、4単位以内

エ エリアスタディーズについては、2単位以内

オ 生涯スポーツについては、2単位以内

カ 「IT応用」、「データサイエンス基礎」については、2単位以内

キ 実践ボランティアについては、2単位以内

ク 甲南女子大学との単位互換協定に関する科目については、4単位以内

ケ 大学コンソーシアムひょうご神戸加盟大学間単位互換協定に関する科目については、4単位以内

法学部
法学科

授 業 科 目		単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考		
専 門 基 礎	公 法 入 門	2	} 6 単位以上 選択必修	公 法	憲 法 I	2	} 8 単位以上 選択必修	
	民 事 法 入 門	2			憲 法 II	2		
	刑 事 法 入 門	2			憲 法 III	2		
	政 治 学 入 門	2			比 較 憲 法	2		
基 礎 法	法 社 会 学 I	2	} 4 単位以上 選択必修		行 政 法 総 論 I	2		} 8 単位以上 選択必修
	法 社 会 学 II	2			行 政 法 総 論 II	2		
	西 洋 法 史 I	2			行 政 救 済 法 I	2		
	西 洋 法 史 II	2			行 政 救 済 法 II	2		
	日 本 法 史 I	2			地 方 自 治	2		
	日 本 法 史 II	2			税 法 I	2		
	英 米 法 史 I	2			税 法 II	2		
	英 米 法 史 II	2			国 際 法 I	2		
	ア ジ ア 法 論	2			国 際 法 II	2		
	比 較 法 文 化 論	2			国 際 法 III	2		
法 哲 学 I	2	刑 法 総 論 I	2	} 8 単位以上 選択必修				
法 哲 学 II	2	刑 法 総 論 II	2					
政 治	西 洋 政 治 史 I	2	} 6 単位以上 選択必修		刑 法 各 論 I	2	} 8 単位以上 選択必修	
	西 洋 政 治 史 II	2			刑 法 各 論 II	2		
	日 本 政 治 史 I	2			刑 事 訴 訟 法 I	2		
	日 本 政 治 史 II	2			刑 事 訴 訟 法 II	2		
	行 政 学 I	2			刑 事 政 策 学	2		
	行 政 学 II	2			民 法 総 則 I	2		
	国 際 政 治 学 I	2			民 法 総 則 II	2		
	国 際 政 治 学 II	2			物 権 法 I	2		
	外 交 史 I	2			物 権 法 II	2		
	外 交 史 II	2			債 権 法 I	2		
	グ ローバル 地 域 研 究	2			債 権 法 II	2		
	ア メリカ 地 域 研 究	2			不 法 行 為 法	2		
	ア ジア 地 域 研 究	2		親 族 続 続 法	2			
	政 治 学 原 論	2		相 続 私 法 I	2			
	現 代 政 治 学 I	2		相 続 私 法 II	2			
	現 代 政 治 学 II	2		国 際 私 法 I	2			
	政 治 過 程 論 I	2		国 際 私 法 II	2			
	政 治 過 程 論 II	2		商 法 I	2			
	日 本 政 治 思 想 史 I	2		商 法 II	2			
	日 本 政 治 思 想 史 II	2		商 法 III	2			
西 洋 政 治 思 想 史 I	2	商 法 IV	2					
西 洋 政 治 思 想 史 II	2	商 法 V	2					
民 事 法			} 6 単位以上 選択必修	民 事 訴 訟 法 I	2	} 8 単位以上 選択必修		
				民 事 訴 訟 法 II	2			
				民 事 訴 訟 法 III	2			
				労 働 法 I	2			
				労 働 法 II	2			
				社 会 保 障 法 I	2			
				社 会 保 障 法 II	2			
				知 的 財 産 法 I	2			
				知 的 財 産 法 II	2			
				経 済 法 I	2			
				経 済 法 II	2			

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考		
隣 接 領 域	初級ミクロ経済学	2	26単位まで、卒業 必要単位数に充 てることのでき る。	情報	ビジネスシステム論	4	
	初級マクロ経済学	2		演 習	基礎演習	2	2単位必修
	経営学総論	4			アドバンスト・ゼミⅠ	2	6単位まで、卒 業必要単位数に 充てることので きる。
	会計学総論	4			アドバンスト・ゼミⅡ	2	
	マーケティング総論	4			アドバンスト・ゼミⅢ	2	
	司法・犯罪心理学	2			選択演習Ⅰ	2	8単位まで、卒 業必要単位数に 充てることので きる。
	日本史概説Ⅰ	2			選択演習Ⅱ	2	
	日本史概説Ⅱ	2			選択演習Ⅲ	2	
	アジア史概説Ⅰ	2			選択演習Ⅳ	2	
	アジア史概説Ⅱ	2			選択演習Ⅴ	2	
	西洋史概説Ⅰ	2			選択演習Ⅵ	2	
	西洋史概説Ⅱ	2		選択演習Ⅶ	2		
	労働経済Ⅰ	2		選択演習Ⅷ	2		
	労働経済Ⅱ	2		専門演習	4		
	財政	4		特 殊 講 義	特殊講義Ⅰ	2	
	国際経済	4			特殊講義Ⅱ	2	
	公共経済	4			特殊講義Ⅲ	2	
	経営管理論	4			特殊講義Ⅳ	2	
	経営戦略論	4			外国文献講読	2	
	財務諸表論	4			留学(法学・政治学)Ⅰ	2	
	ベンチャービジネス	4			留学(法学・政治学)Ⅱ	2	
	ソーシャル・キャピタル論	2			自治体のしくみと仕事	2	
	家族社会学	2			実践法学Ⅰ	2	
	現代家族論	2			実践法学Ⅱ	2	
	司法福祉論	2		実践法学Ⅲ	2		
	ジェンダー法学	2		そ の 他	法律学概論	2	卒業必要単位 数に充てるこ とはできない。
	環境学入門	2			留学(その他)Ⅰ	2	
	環境学	2			留学(その他)Ⅱ	2	
	NPO/NGO論	2			留学(その他)Ⅲ	2	
	公共社会学	2		キ ャ リ ア	留学(その他)Ⅳ	2	6単位まで、卒 業必要単位数に 充てることので きる。
	社会学概論	2			ベーシック・キャリアデザイン	2	
	社会学心理学	2			キャリアゼミ	2	
	社会意識	2			キャリア実習	2	
		プラクティカル・キャリアデザインⅠ	2				
		プラクティカル・キャリアデザインⅡ	2				
		アドバンスト・キャリアデザイン	2				

卒業必要単位数

1 法学部法学科の学生は、次に定めるところに従って合計126単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	98単位以上
計	126単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。なお、(1) (2) (3) 併せて16単位以内とする。

- (1) 中級外国語・上級外国語・海外語学講座・留学支援科目については、16単位以内（ただし、国際言語文化副専攻を選択した者が履修する「中級英語 Writing」「中級英語 Presentation」「中級ドイツ語 I・II」「中級フランス語 I・II」「中級中国語 I・II」「中級韓国語 I・II」及び「大学日本語中級 I・II」「大学日本語上級 I・II」を除く。）
- (2) エリアスタディーズについては、2単位以内
- (3) ジャパンスタディーズについては、8単位以内
- (4) 「IT応用」「データサイエンス基礎」については、2単位以内

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
経 営 学 特 論 a	4		国 際 経 済	4	
経 営 学 特 論 b	4		産 業 経 済	4	
経 営 学 特 論 c	4		入 門 ビジネス法務	2	
経 営 学 特 論 d	4		ビジネスを支える法の世界	2	
経 営 学 特 論 e	2		ベーシック・キャリアデザイン	2	
会 計 学 特 論 a	4		プラクティカル・キャリアデザインI	2	
会 計 学 特 論 b	4		プラクティカル・キャリアデザインII	2	
会 計 学 特 論 c	4		アドバンスト・キャリアデザイン	2	
会 計 学 特 論 d	4		キ ャ リ ア 実 習	2	
会 計 学 特 論 e	2		実 践 ボ ラ ン テ ィ ア I	1	
商 学 特 論 a	4		実 践 ボ ラ ン テ ィ ア II	1	
商 学 特 論 b	4		イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル OCA	2	
商 学 特 論 c	4		職 業 指 導 I	2	
商 学 特 論 d	4		職 業 指 導 II	2	
商 学 特 論 e	2		人 文 地 理	2	
経 営 実 務 a	2		地 誌 I	2	
経 営 実 務 b	2		自 然 地 理 学	2	
経 営 実 務 c	2		日 本 史 概 説 I	2	
経 営 実 務 d	2		日 本 史 概 説 II	2	
中 級 簿 記	4		ア ジ ア 史 概 説 I	2	
工 業 簿 記	4		ア ジ ア 史 概 説 II	2	
起業・アントレプレナーシップを学ぶ	2		西 洋 史 概 説 I	2	
経 営 コ ン サ ル テ ィ ン グ 論	2		西 洋 史 概 説 II	2	
情 報 処 理 I	4		政 治 学 入 門	2	
情 報 処 理 II	4		政 治 学 原 論	2	
グ ローバル・ビ ジ ネ ス 特 論 I	2		法 律 学 概 論	2	
グ ローバル・ビ ジ ネ ス 特 論 II	2		入 門 民 法 財 産 法 編 I	2	
外 書 講 読 I	4		入 門 民 法 財 産 法 編 II	2	
外 書 講 読 II	4		実 践 民 法 I	2	
ビ ジ ネ ス 英 語 I	2		実 践 民 法 II	2	
ビ ジ ネ ス 英 語 II	2		実 践 民 法 III	2	
ビ ジ ネ ス 英 会 話 ・ 初 級	4		実 践 民 法 IV	2	
ビ ジ ネ ス 英 会 話 ・ 上 級	4		実 践 民 法 V	2	
初 級 マ ク ロ 経 済 学	2		実 践 民 法 VI	2	
初 級 ミ ク ロ 経 済 学	2		入 門 商 法 会 社 法 編	2	
財 政	4		証 券 市 場 と 法	2	
金 融	4		金 融 取 引 と 法	2	
			証 券 業 と 法	2	
			公 共 政 策 論 I	2	
			公 共 政 策 論 II	2	

卒業必要単位数

1 経営学部経営学科の学生は、次に定めるところに従って合計130単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	<u>102単位以上</u>
計	130単位以上

2 BPコース・GBコース・APコース科目は、ビジネス・リーダー養成プログラムに所属している学生のみ履修できる。

3 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、選択必修の単位数に充てることができない。

(1) 中級外国語・上級外国語・海外語学講座・留学支援科目の単位を併せて20単位以内（ただし、国際言語文化副専攻に登録した者が履修する「中級英語 Writing」「中級英語 Presentation」「中級ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「中級フランス語Ⅰ・Ⅱ」「中級中国語Ⅰ・Ⅱ」「中級韓国語Ⅰ・Ⅱ」及び「大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ」「大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ」を除く。）

(2) 文学部英語英米文学科の「English Studies Ⅰ～Ⅷ」から、8単位以内

(3) 生涯スポーツについては、2単位以内

(4) 「IT応用」の2単位

(5) 「エリアスタディーズⅠ～Ⅹ」については、4単位以内

(6) 「ジャパNSTAディーズ1～14」については、6単位以内

(7) 「地域ファシリテイト」、「地域プロジェクトⅠ」、「地域プロジェクトⅡ」については、6単位以内

(8) 「データサイエンス基礎」の2単位

授 業 科 目	単位数	備 考	授 業 科 目	単位数	備 考
(必 修 科 目)			(選 択 科 目)		
知能情報学概論及び基礎演習	2	34 単位必修	I T 基 礎	2	
プログラミング演習Ⅰ	2		情 報 社 会 と 情 報 倫 理	2	
プログラミング演習Ⅱ	2		確 率 統 計 Ⅱ	2	
微分積分及び演習Ⅰ	3		応 用 統 計 学	2	
微分積分及び演習Ⅱ	3		オブジェクト指向プログラミング	2	
線形代数及び演習Ⅰ	3		信 号 解 析	2	
線形代数及び演習Ⅱ	3		コンパイラ・インタプリタ	2	
確 率 統 計 Ⅰ	2		最 適 化	2	
アドバンストプログラミング演習	2		情 報 セ キ ュ リ テ ィ	2	
知能情報学セミナーⅠ	2		セ ン サ ー 工 学	2	
知能情報学セミナーⅡ	2		電 気 電 子 回 路 入 門	2	
卒 業 研 究 及 び 演 習	8		グ ラ フ 理 論	2	
			離 散 数 学	2	
			数 値 解 析	2	
(選 択 必 修 科 目)		16 単位以上選択必修	集 合 と 論 理	2	
コンピュータサイエンス	2		プ ロ ジ ェ ク ト 演 習	2	
情報通信ネットワーク	2		情 報 英 語	2	
情 報 理 論	2		認 知 情 報 科 学	2	
データ構造とアルゴリズムⅠ	2		人 間 工 学	2	
コンピュータアーキテクチャ	2		ロ ボ テ ィ ク ス	2	
オペレーティングシステム	2		メ デ ィ ア 情 報 処 理	2	
人 工 知 能	2		Web コンピューティング	2	
ヒューマンインタフェース	2		コンピュータグラフィックス	2	
データ構造とアルゴリズムⅡ	2		ソ フ ト ウ ェ ア 工 学	2	
デ ー タ ベ ー ス	2		機 械 学 習	2	
コース演習：クラウドシステム	2		シ ス テ ム 解 析	2	
コース演習：AIデータサイエンス	2		行 動 計 測 学	2	
コース演習：知能ロボット	2		自 然 言 語 処 理	2	
コース演習：メディアデザイン	2		実 験 デ ザ イン と デ ー タ 処 理	2	
コース演習：ヒューマンセンシング	2		画 像 工 学	2	
コース演習：数理情報	2		感 性 計 測 学	2	
			メ デ ィ ア デ ザ イン	2	
			代 数 学	2	
			応 用 代 数 学	2	
			解 析 学	2	
			幾 何 学	2	
			情 報 と 職 業	2	

卒業必要単位数

- 知能情報学部知能情報学科の学生は、次に定めるところに従って合計128単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	16単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
計	128単位以上
- データサイエンス基礎の2単位については、専門教育科目として選択科目に充てることができる。
- ベーシック・キャリアデザイン、キャリア実習、プラクティカル・キャリアデザインⅠ、プラクティカル・キャリアデザインⅡについては、合計4単位までを専門教育科目として選択科目に充てることができる。
- 中級外国語（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・外国留学科目・日本語）、上級外国語（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・外国留学科目・日本語）、海外語学講座・留学支援科目（うち、海外語学講座のみ。）、キャリア創生共通科目（国際系）のうちエリアスタディーズ、キャリア創生共通科目(ボランティア・地域連携系)のうち地域連携系科目については、専門教育科目として8単位以内を選択科目に充てることができる。ただし、上記の専門教育科目の選択科目に充てることができるエリアスタディーズおよびキャリア創生共通科目(ボランティア・地域連携系)のうち地域連携系科目の修得単位数の上限は、それぞれ2単位とする。
- 外国語科目のうち、日本語（大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ）は、外国人留学生（正規留学生）入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生が履修することができる。

別表第2の(2)削除

別表第2の(3)

マネジメント創造学部

マネジメント創造学科

授業科目		単位数	備考	授業科目		単位数	備考
フレーム形成科目	CUBE入門	2	18単位必修	経済学の実践	産業と規制	2	24単位以上 選択必修
	学びデザイン	2			経済と社会	2	
	ロジカル・シンキング	2			雇用と賃金	2	
	リサーチ・イントロダクション	2			こころと経済	2	
	経済学入門Ⅰ	2			地球環境政策	2	
	経済学入門Ⅱ	2			公共政策	2	
	経営学入門Ⅰ	2			国際金融と貿易	2	
	経営学入門Ⅱ	2			経済成長と国際協力	2	
	ITリテラシー	2			ミクロ経済と現代社会	2	
						マクロ経済と現代社会	
Core科目	Global Challenges	2	14単位必修。	経営学の実践	組織論	2	
	American Studies	2			イノベーション・マネジメント	2	
	Speech and Discussion	2			経営財務分析	2	
	Discussion and Debate	2			戦略論	2	
	CUBE English I	1			会計基礎	2	
	CUBE English II	1			会計応用	2	
	Japan Studies	1			ファイナンス基礎	2	
	European Studies	1			コーポレートファイナンス	2	
	Business Communication	1			マーケティング基礎	2	
	Introduction to TOEIC	1			マーケティングとCSR	2	
導入基礎科目	大学日本語入門Ⅰ	2	実践・創造科目	社会の現状認識	組織論	2	
	大学日本語入門Ⅱ	2			社会問題と思想	2	
					社会問題と制度	2	
					都市政策	2	
					社会保障	2	
					少子化と人口問題	2	
					国際関係と多文化共生	2	
					国際通商	2	
					ビジネスと法	2	
外国語科目	Media Studies	2	CALA	グローバル実践	Academic Foundations Workshop (CALA) I	4	
	English for Business Contexts	2			Academic Foundations Workshop (CALA) II	4	
	Studies in Literacy	2			Academic Foundations Workshop (CALA) III	4	
	Cross-Disciplinary Studies	2			Academic Success Workshop (CALA)	2	
	English as a Second Language I	2					
	English as a Second Language II	2					
	English as a Second Language III	2					
Applied科目					Academic Subjects I	2	
					Academic Subjects II	2	
					Academic Subjects III	2	
					Academic Subjects IV	2	
					Academic Subjects V	3	
					Academic Subjects VI	3	

授業科目		単位数	備考	授業科目		単位数	備考			
プロジェクト導入科目	数学的論理思考	2	6単位以上選択必修	プロジェクトワーク科目	国内短期フィールドワークⅠ	2				
	芸術と多文化理解	2			国内短期フィールドワークⅡ	2				
	科学技術と倫理Ⅰ	2			国内短期フィールドワークⅢ	2				
	科学技術と倫理Ⅱ	2			国内短期フィールドワークⅣ	2				
	ITの実践	2			国内短期フィールドワークⅤ	2				
	情報の科学	2			国内中期フィールドワークⅠ	3				
	データ分析の実践	2			国内中期フィールドワークⅡ	3				
	データ分析とプログラミング	2			国内中期フィールドワークⅢ	3				
	社会調査	2			国内長期フィールドワークⅠ	4				
	政策評価の手法	2			海外短期フィールドワークⅠ	2				
	英語で学ぶ経済学	2			海外短期フィールドワークⅡ	2				
	英語で学ぶ経営学	2			海外中期フィールドワークⅠ	3				
	Liberal Studies in English	2			海外中期フィールドワークⅡ	3				
	Regional Studies	2			海外中期フィールドワークⅢ	3				
プロジェクト科目	パブリック研究プロジェクトBⅠ	6	12単位以上選択必修。ただし、3科目以上修得すること。	キャリア関連科目	卒業研究プロジェクト	8	8単位必修			
	パブリック研究プロジェクトBⅡ	6			ボランティア体験Ⅰ	4				
	パブリック研究プロジェクトBⅢ	6			ボランティア体験Ⅱ	4				
	パブリック研究プロジェクトBⅣ	6			ボランティア体験Ⅲ	2				
	パブリック研究プロジェクトBⅤ	6			ボランティア体験Ⅳ	2				
	ビジネス研究プロジェクトBⅠ	6			グローバル研究プロジェクトBⅠ	CUBE ジョブトライアルⅠ	4			
	ビジネス研究プロジェクトBⅡ	6				グローバル研究プロジェクトBⅡ	6		CUBE ジョブトライアルⅡ	4
	ビジネス研究プロジェクトBⅢ	6				グローバル研究プロジェクトBⅢ	6		CUBE ジョブトライアルⅢ	2
	ビジネス研究プロジェクトBⅣ	6				グローバル研究プロジェクトBⅣ	6		CUBE ジョブトライアルⅣ	2
	ビジネス研究プロジェクトBⅤ	6				グローバル研究プロジェクトBⅤ	6		コミュニケーション支援Ⅰ	2
研究プロジェクト科目	超領域研究プロジェクトBⅠ	6	30単位以上選択必修	特設科目	特設科目Ⅰ	2				
	超領域研究プロジェクトBⅡ	6			特設科目Ⅱ	2				
	超領域研究プロジェクトBⅢ	6			特設科目Ⅲ	2				
	パブリック研究プロジェクトAⅠ	4			留学特設科目	外国留学科目Ⅰ		2		
	パブリック研究プロジェクトAⅡ	4				外国留学科目Ⅱ		2		
	パブリック研究プロジェクトAⅢ	4		外国留学科目Ⅲ		3				
	パブリック研究プロジェクトAⅣ	4		外国留学科目Ⅳ		3				
	パブリック研究プロジェクトAⅤ	4		中級・上級 外国語科目	大学日本語中級Ⅰ	4				
	ビジネス研究プロジェクトAⅠ	4			大学日本語中級Ⅱ	4				
	ビジネス研究プロジェクトAⅡ	4			大学日本語上級Ⅰ	4				
	ビジネス研究プロジェクトAⅢ	4			大学日本語上級Ⅱ	4				
	ビジネス研究プロジェクトAⅣ	4			超領域研究プロジェクトAⅠ					
	ビジネス研究プロジェクトAⅤ	4					超領域研究プロジェクトAⅡ	4		
	グローバル研究プロジェクトAⅠ	4					超領域研究プロジェクトAⅢ	4		
	グローバル研究プロジェクトAⅡ	4					超領域研究プロジェクトAⅢ			
	グローバル研究プロジェクトAⅢ	4								
	グローバル研究プロジェクトAⅣ	4								

卒業必要単位数

1 マネジメント創造学部マネジメント創造学科の学生は、次に定めるところに従って合計124単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	114単位以上

計 124単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。

- (1) キャリア創生共通科目については、8単位以内
- (2) 生涯スポーツについては、3単位以内
- (3) 基礎ドイツ語、基礎フランス語、基礎中国語、基礎韓国語については、いずれか1外国語4単位以内
- (4) 大学コンソーシアムひょうご神戸加盟大学間単位互換協定に関する科目については、4単位以内

3 外国人留学生（正規留学生）入学試験に合格して入学した学生及び日本語を母語としない学生は、外国語科目のうち、日本語（大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ）を履修することができる。

4 外国人留学生（正規留学生）入学試験に合格して入学した学生は、「大学日本語入門Ⅰ」「大学日本語入門Ⅱ」4単位を修得しなければならない。

5 外国人留学生（正規留学生）入学試験に合格して入学した学生及び「大学日本語入門Ⅰ」「大学日本語入門Ⅱ」を履修する日本語を母語としない学生は、「Speech and Discussion」「Discussion and Debate」4単位は履修できない。

別表第2の(4)

フロンティアサイエンス学部

生命化学科

授業科目		単位数	備考	授業科目	単位数	備考					
必修科目	基礎専門科目	生物学序論	2	16単位必修	選択必修科目A群	専門科目	A1: バイオサイエンスパック				
		化学序論	2				ベーシック科目	分子生物学	2		
	専門科目	生物学基礎実験	1				1	遺伝子工学・バイオテクノロジー	2		
		生物学基礎実験	2				1	生命機能科学	2		
		化学基礎実験	1				1	細胞工学	2		
		化学基礎実験	2				1	アドバンスト科目	薬理学	2	
		生物学応用実験	1				2	発生理学	2		
		生物学応用実験	2				2	A2: ナノサイエンスパック			
		化学応用実験	1				2	ベーシック科目	無機化学	2	
		化学応用実験	2				2	量子物理化学	2		
選択必修科目	基礎科目	実践プレゼンテーション	2	10単位以上 選択必修	キャリア科目	応用科目	アドバンスト科目	電気化学	2		
		フロントランナー講座	2				生物無機化学	2			
		数学	2				A3: ナノバイオサイエンスパック				
		物理学	2				ベーシック科目	生化学	2		
		化学	2				生命分析化学	2			
		生物	2				生命物理化学	2			
		地学	2				バイオ計測工学	2			
		生命化学	2				アドバンスト科目	高分子化学	2		
		地球の歴史	2				生体分子工学	2			
		生物の歴史	2				A4: ケミカルサイエンスパック				
	自然と人間	2	ベーシック科目	構造有機化学	2						
	自然科学史	2	有機電子論	2							
	技術の歴史	2	有機反応各論	2							
	環境と地理	2	有機化学と分光法	2							
	現代生活と物理学	2	アドバンスト科目	生物有機化学	2						
	現代生活と生物学	2	有機合成化学	2							
	現代生活と数理科学	2	選択必修科目B群	基礎	ベーシック・キャリアデザイン	理系キャリアデザイン	キャリア実習	2	選択必修科目の単位数に充てることができない。		
	現代生活と最先端科学	2						B1: 医療系科目		医療関連研究開発論	2
	核と環境	2								B2: 先端材料系科目	アドバンストマテリアル
	環境の化学	2						先端ナノ・マイクロ材料科学			2
大気と海洋	2	B3: 創薬系科目						創薬テクノロジー		2	
国際化と情報ネットワーク	2							ケミカルバイオロジー		2	
国際社会における最先端科学	2	B4: 食品・化粧品系科目						バイオ・食品関連研究開発論		2	
現代生活と生命化学	2							化粧品関連研究開発論		2	
Science in the World Today	2	B5: 共通科目						エリアスタディーズV		2	
Science, Technology and SDGs	2									理系キャリア実習	1
Science News	2	知財マネジメント	2								
知能情報	2										
生体情報	2										
感性情報	2										
生命情報	2										
認知科学	2										

先進科学コース
 選択者は24単位以上(ただし、いずれか1パックについてはすべて修得すること。)、学際科学コース選択者は12単位以上(ただし、すべてのパックから2単位以上ずつ修得すること。)
 選択必修。

選択必修科目の単位数に充てることができない。

先進科学コース
 選択者は10単位以上、学際科学コース選択者は4単位以上
 選択必修

授業科目		単位数	備考	授業科目		単位数	備考	
選択必修科目C群	基礎科目	医療概論	先進科学コース選択者は2単位以上選択必修(学際科学コース選択者は専門教育科目の単位数に充てることができない)	学際科学コース必修科目	学際科学プレゼンテーション演習1	1	学際科学コース選択者は14単位必修	
		先端材料概論			学際科学プレゼンテーション演習2	1		
		創薬概論		基礎科目	専門科目	共通応用演習Ⅰ		2
		食品・化粧品概論				共通応用演習Ⅱ		2
				文理融合総合研究	8			
先進科学コース必修科目	基礎科目	科学英語プレゼンテーション演習1	先進科学コース選択者は31単位必修					
		科学英語プレゼンテーション演習2						
		科学英語プレゼンテーション演習3						
		科学英語プレゼンテーション演習4						
	専門科目	ナノバイオラボ A			6			
		ナノバイオラボ B			6			
		ナノバイオ卒業研究	15					

卒業必要単位数

1 フロンティアサイエンス学部生命化学科の学生は、次に定めるところに従って合計 128 単位以上を修得しなければならない。

基礎共通科目	10 単位
外国語科目	4 単位
保健体育科目	2 単位
専門教育科目	
先進科学コース	9.3 単位以上
学際科学コース	5.6 単位以上

計 128 単位以上

- 2 先進科学コース・学際科学コースの必修科目、選択必修科目の必要単位数については、次の①～④に従うものとする。
- ① 先進科学コース選択者は、必修科目 16 単位、選択必修科目基礎 10 単位以上、選択必修 A 群 2.4 単位以上（ただし、いずれか 1 パックについてはすべて修得すること。）、選択必修 B 群 1.0 単位以上、選択必修 C 群 2 単位以上、先進科学コース必修単位 3.1 単位、修得すること。
 - ② 学際科学コース選択者は、必修科目 16 単位、選択必修科目基礎 10 単位以上、選択必修 A 群 1.2 単位以上（ただし、すべてのパックから 2 単位以上ずつ修得すること。）、選択必修 B 群 4 単位以上、学際科学コース必修単位 1.4 単位、修得すること。
 - ③ 学際科学コース選択者は、キャリア創生共通科目から 2.0 単位以上、修得すること。
 - ④ 学際科学コース選択者は、中級英語 Speaking、中級英語 Presentation、中級英語 Writing、中級英語 Pronunciation、中級英語 Global Topics I、中級英語 Global Topics II、中級英語 Life Topics I、中級英語 Life Topics II の中から 4 単位以上、修得すること。
- 3 次の科目については、専門教育科目として卒業単位に充てることができる。ただし、必修又は選択必修科目のいずれの単位数にも充てることができない。
- (1) キャリア創生共通科目（「ベーシック・キャリアデザイン」、「キャリア実習」、「医療概論」、「先端材料概論」、「創薬概論」、「食品・化粧品概論」、「エアスタディーズV」は除く。）
 - (2) 基礎ドイツ語、基礎フランス語、基礎中国語、基礎韓国語、大学日本語入門、College English Topics、College English Project については、いずれか 1 外国語 4 単位以内。
 - (3) 「エアスタディーズⅠ～Ⅳ」及び「エアスタディーズⅥ～Ⅹ」については、2 単位以内。
 - (4) 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目については、学際科学コース選択者は 1.6 単位以内。
 - (5) 生涯スポーツについては、2 単位以内。

別表第2の(5)

グローバル教養学環

科目		単位数	備考	科目	単位数	備考				
必修科目	STAGE 演習	STAGE演習 I A	2	20 単位必修	日本語	大学日本語中級 I	4			
		STAGE演習 I B	2			大学日本語中級 II	4			
		STAGE演習 II A	2			大学日本語上級 I	4			
		STAGE演習 II B	2			大学日本語上級 II	4			
		STAGE演習 III A	2		留学支援	TOEFL I	2			
		STAGE演習 III B	2			TOEFL II	2			
		STAGE演習 Capstone	8			IELTS I	2			
言語運用科目	中級英語 ①	中級英語 Writing	4	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、日本語から2言語を選択し、それぞれ8単位以上選択必修	A 群	国際理解 I (異文化理解)	2		6 単位以上選択必修	
		中級英語 Presentation	4			国際理解 II (国際問題)	2			
		中級英語 Speaking	4			SDGs 概論	2			
		中級英語 Global Topics I	2			文化語学 I	2			
		中級英語 Global Topics II	2			文化語学 II	2			
	中級英語 ②	中級英語 Listening	4			B 群	世界の中の日本 I			2
		中級英語 Reading	4				世界の中の日本 II		2	
		中級英語 Pronunciation	2				English Regions I	2		
		中級英語 TOEIC	4				English Regions II	2		
		中級英語 Life Topics I	2				English Regions III	2		
		中級英語 Life Topics II	2				English Regions IV	2		
		中級英語 Career English I	2				German Studies I	2		
	中級英語 Career English II	2	German Studies II				2			
	上級英語	上級英語 TOEIC	4				German Studies III	2		
		上級英語 Global Topics I	2		German Studies IV		2			
		上級英語 Global Topics II	2		French Studies I		2			
		上級英語 Career English I	2		French Studies II		2			
		上級英語 Career English II	2		French Studies III		2			
		上級英語 Life Topics I	2		French Studies IV		2			
	ドイツ語	上級英語 Life Topics II	2		Chinese Studies I	2				
		中級ドイツ語 I	4		Chinese Studies II	2				
		中級ドイツ語 II	4		Chinese Studies III	2				
		中級ドイツ語 III	4		Chinese Studies IV	2				
		中級ドイツ語 IV	4		Korean Studies I	2				
		上級ドイツ語 I	4		Korean Studies II	2				
	フランス語	上級ドイツ語 II	4		Korean Studies III	2				
		中級フランス語 I	4		Korean Studies IV	2				
		中級フランス語 II	4		社会学概論	2				
中級フランス語 III		4	多文化共生論	2						
中級フランス語 IV		4	文化人類学	2						
上級フランス語 I		4	社会人間学	2						
中国語	上級フランス語 II	4	社会心理学	2						
	中級中国語 I	4	グローバル科目							
	中級中国語 II	4								
	中級中国語 III	4								
	中級中国語 IV	4								
	上級中国語 I	4								
韓国語	上級中国語 II	4								
	中級韓国語 I	4								
	中級韓国語 II	4								
	中級韓国語 III	4								
	中級韓国語 IV	4								
	上級韓国語 I	4								

卒業必要単位数

1 グローバル教養学環の学生は、次に定めるところに従って合計130単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目 18単位

外国語科目 8単位

保健体育科目 2単位

専門教育科目 102単位以上

計 130単位以上

2 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修又は選択必修のいずれの単位数にも充てることはできない。

(1) 第3外国語として履修する基礎外国語科目については、4単位以内

(2) 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目及びキャリア創生共通科目（専門科目表に属する科目は除く。）については、12単位以内

3 外国語科目のうち、日本語（大学日本語入門Ⅰ・Ⅱ、大学日本語中級Ⅰ・Ⅱ、大学日本語上級Ⅰ・Ⅱ）は、日本語を母語としない学生が履修することができる。

別表第3

教科及び教職に関する科目（教科に関する専門的事項の科目を除く。）

授 業 科 目	単位数	授 業 科 目	単位数
教 育 原 論	2	理 科 教 育 法 III	2
教 職 入 門	2	理 科 教 育 法 IV	2
教 育 社 会 行 政 論	2	数 学 科 教 育 法 I	2
教 育 心 理	2	数 学 科 教 育 法 II	2
特 別 支 援 教 育 論	2	数 学 科 教 育 法 III	2
教 育 課 程 論	2	数 学 科 教 育 法 IV	2
道 徳 指 導 法	2	情 報 科 教 育 法 I	2
特別活動・総合的な学習の時間指導法	2	情 報 科 教 育 法 II	2
教育の方法・技術（ICTの活用含む）	2	人 権 教 育 論	2
生徒指導法（進路指導含む）	2	学 校 経 営 と 学 校 図 書 館	2
教 育 相 談	2	学 習 指 導 と 学 校 図 書 館	2
教 育 実 習 I	5	学 校 図 書 館 メ デ ィ ア の 構 成	2
教 育 実 習 II	3	読 書 と 豊 かな 人 間 性	2
教職実践演習（中・高）	2	情 報 メ デ ィ ア の 活 用	2
国 語 科 教 育 法 基 礎 I	2		
国 語 科 教 育 法 基 礎 II	2		
国 語 科 教 育 法 I	2		
国 語 科 教 育 法 II	2		
英 語 科 教 育 法 基 礎 I	2		
英 語 科 教 育 法 基 礎 II	2		
英 語 科 教 育 法 I	2		
英 語 科 教 育 法 II	2		
社 会 科 ・ 地 歴 科 教 育 法 I	2		
社 会 科 ・ 地 歴 科 教 育 法 II	2		
社 会 科 ・ 公 民 科 教 育 法 I	2		
社 会 科 ・ 公 民 科 教 育 法 II	2		
商 業 科 教 育 法 I	2		
商 業 科 教 育 法 II	2		
理 科 教 育 法 I	2		
理 科 教 育 法 II	2		

別表第4の(1)

図書館学に関する専門教育科目

図書館司書

群	授 業 科 目	単位数	備 考
A群	生涯学習概説	2	12 科目 24 単位 必修
	図 書 館 概 論	2	
	情 報 図 書 館 学	2	
	図 書 館 行 政 学	2	
	図 書 館 サ ー ビ ス 概 論	2	
	情 報 サ ー ビ ス 論	2	
	児 童 サ ー ビ ス 論	2	
	情 報 サ ー ビ ス 演 習	2	
	図 書 館 情 報 メ デ ィ ア 論	2	
	資 料 情 報 組 織 法	2	
	資 料 情 報 組 織 演 習	2	
	図 書 館 情 報 学 研 究	2	
B群	コミュニケーション論	2	4 単位以上 選択必修
	社 会 調 査 法	2	
	情 報 社 会 論	2	
	知的財産法 II	2	

学校図書館司書教諭

授 業 科 目	単位数	備 考
学 校 経 営 と 学 校 図 書 館	2	5 科目 10 単位 必修
学 校 図 書 館 メ デ ィ ア の 構 成	2	
学 習 指 導 と 学 校 図 書 館	2	
読 書 と 豊 かな 人 間 性	2	
情 報 メ デ ィ ア の 活 用	2	

別表第4の(2)

博物館学に関する専門教育科目

博物館学芸員

授 業 科 目		単位数	備 考
	生涯学習概論	2	11科目必修 19単位
	博物館概論	2	
	博物館経営論	2	
	博物館資料論	2	
	博物館資料保存論	2	
	博物館展示論	2	
	博物館教育論	2	
	博物館情報・メディア論	2	
	博物館実習Ⅰ	1	
	博物館実習Ⅱ	1	
	博物館実習Ⅲ	1	
A	日本史概説Ⅰ	2	2群以上 8単位以上 選択必修
	日本史概説Ⅱ	2	
	アジア史概説Ⅰ	2	
	アジア史概説Ⅱ	2	
	西洋史概説Ⅰ	2	
	西洋史概説Ⅱ	2	
	考古学Ⅰ	2	
	考古学Ⅱ	2	
	民俗学の諸問題Ⅰ	2	
	民俗学の諸問題Ⅱ	2	
B	歴史と美術史	2	
	西洋美術史	2	
	日本美術史	2	
	芸術社会学	2	
	モダン・アート研究	2	
	現代芸術研究	2	
C	環境学入門	2	
	環境学	2	
	人間環境論Ⅰ	2	
	人間環境論Ⅱ	2	
	環境教育の実践	2	
	地学通論Ⅰ	2	
	地学通論Ⅱ	2	
D	環境生物学	2	
	生態学	2	
	生物学臨海実習	2	
E	物理学通論Ⅰ	2	
	物理学通論Ⅱ	2	
	力学基礎	2	
	電磁気学基礎	2	

別表第4の(3)

公認心理師に関する専門教育科目

科目群	分野	授業科目		単位数	備考	
心理学基礎科目	心理学基礎科目	必修	公認心理師の職責	2	A群	
			心理学概論	2	B群	
			臨床心理学概論	2	B群	
			心理学研究法	2	B群	
			心理学統計法	2	B群	
		選択必修	心理学実験	2	A群	
			心理学実験実習	2	B群	
心理学発展科目	基礎心理学	必修	知覚・認知心理学	2	B群	
			学習・言語心理学	2	B群	
			感情・人格心理学	2	C群	
			神経・生理心理学	2	B群	
			社会・集団・家族心理学	2	B群	
			発達心理学	2	B群	
			障害者・障害児心理学	2	B群	
			心理的アセスメント	2	B群	
			心理学的支援法	2	A群	
			実践心理学	健康・医療心理学	2	B群
	福祉心理学			2	B群	
	教育・学校心理学			2	B群	
	司法・犯罪心理学			2	B群	
	産業・組織心理学			2	A群	
	心理学 関連科目			人体の構造と機能及び疾病	2	C群
				精神疾患とその治療	2	B群
	関係行政論		2	A群		
科目 実習演習	科目 実習演習	必修	心理演習	2	A群	
			心理実習	2	A群	
演習科目	演習科目	選択	公認心理セミナーⅠ	2	A群	
			公認心理セミナーⅡ	2	A群	
心理学基礎科目の必修科目10単位、選択必修2単位以上、心理学発展科目の必修科目34単位、 実習演習科目の必修科目4単位、計25科目50単位以上を修得すること。						

別表第5

(単位 円)

種 別	金 額	
入 学 受 験 料	大学入学共通テスト利用型入学試験（前期日程）（後期日程） 15,000	
	一般選抜入学試験(前期日程)2教科判定方式、一般選抜入学試験（前期日程）外部英語試験活用型〔併願〕、一般選抜入学試験（中期日程）外部英語試験活用型〔併願〕、大学入学共通テスト併用型入学試験（前期日程）（中期日程）、公募制推薦入学試験【教科科目型】〔併願〕、公募制推薦入学試験【外部英語試験活用型】〔併願〕 5,000	
	公募制推薦入学試験【個性重視型】【探究活動評価型】【女子特別推薦型】	第1次選考 10,000 第2次選考 25,000
	上記以外の入学試験	35,000
科目等履修生検定料	10,000	
研 究 生 申 請 料	1,000	
聴 講 生 検 定 料	5,000	

別表第6

(単位 円)

入 学 金	250,000
-------	---------

別表第7の(1)

授業料

(単位 円)

学 部	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
文学部	936,000	1,151,000	1,151,000	1,151,000
経済学部・法学部・経営学部	936,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000
理工学部・知能情報学部	1,321,000	1,570,000	1,570,000	1,570,000
マネジメント創造学部	972,000	1,221,000	1,221,000	1,221,000
フロンティアサイエンス学部	1,496,000	1,746,000	1,746,000	1,746,000
グローバル教養学環	972,000	1,221,000	1,221,000	1,221,000

在学期間中毎年徴収する。

研究資料費

(単位 円)

文学部人間科学科	金 額
	1 年次
	10,000

別表第7の(2)

実験費

(単位 円)

「ラボラトリー・フィジックス」	
「基礎化学実験」「基礎生物学実験」	
1科目	20,000
2科目	35,000
3科目	50,000
「基礎物理学実験」	15,000
「物理学実験1」	20,000
「物理学実験2」	20,000
「物理学実験3」	40,000
「生物学専門実験及び演習Ⅰ」	15,000
「生物学専門実験及び演習Ⅱ」	15,000
「生物学専門実験及び演習Ⅲ」	15,000
「生物学専門実験及び演習Ⅳ」	15,000
「物質化学実験A」	20,000
「物質化学実験B」	20,000
「物質化学実験C」	20,000
「物理学卒業研究」	60,000
「生物学卒業実験」	60,000
「物質化学卒業研究」	60,000
「環境・エネルギー工学卒業研究」	60,000
「科学実験基礎」	10,000
「ラボラトリー・ケミストリー」	20,000
「環境・エネルギー工学実験1」	20,000
「環境・エネルギー工学実験2」	20,000
「環境・エネルギー工学実験3」	20,000
「地学実験」	20,000

別表第7の(3)

実習費

(単位 円)

「物質化学卒業演習及び実習」	30,000
「コース演習：知能ロボット」	5,000
「コース演習：メディアデザイン」	3,000
「コース演習：ヒューマンセンシング」	3,000
「プロジェクト演習」	10,000
「知能情報セミナーⅠ」	5,000
「知能情報セミナーⅡ」	10,000
「卒業研究及び演習」	30,000
教育実習Ⅰ（3週間）	16,000
教育実習Ⅱ（2週間）	11,000
博物館実習Ⅰ	3,000
博物館実習Ⅱ	5,000
博物館実習Ⅲ	5,000
生物学臨海実習	30,000
心理実習	25,000

別表第7の(4)

在籍料

(単位 円)

前 期	75,000
後 期	75,000
通 年	150,000

別表第7の(5)

(単位 円)

種 別	金 額
科目等履修料	1単位 10,000
研究生登録料	50,000

聴講料	1単位 5,000
-----	-----------

※研究生登録料は、別途消費税を加えた額を徴収する。

別表第7の(6)

学修在籍料

(単位 円)

通年	300,000
----	---------

○教育職員養成課程に関する規程

昭和35年3月8日
大学会議制定
改正 昭和36年 3月16日
昭和37年 2月15日
昭和37年 3月 9日
昭和39年 5月28日
昭和41年12月15日
昭和43年 9月19日
昭和45年 2月 5日
昭和46年 3月 4日
昭和47年 2月18日
昭和48年 3月15日
昭和51年 3月 4日
昭和52年 1月20日
昭和55年 2月28日
昭和56年 3月24日
昭和57年 2月18日
昭和58年 2月17日
昭和59年 2月23日
昭和60年 2月22日
昭和61年 2月27日
昭和62年 2月27日
昭和62年 7月 9日
平成元年 2月22日
平成 2年 2月22日
平成 3年 2月21日
平成 4年 3月26日
平成 5年 3月18日
平成 6年 3月 3日
平成 7年 3月23日
平成 8年 3月21日
平成11年 2月23日
平成12年 2月17日
平成13年 2月22日
平成14年 3月20日
平成16年 3月18日
平成17年 2月17日

平成18年 3月17日
 平成19年 3月15日
 平成20年 3月17日
 平成21年 3月10日
 平成22年 3月11日
 平成23年 4月 1日
 平成24年2月21日
 平成25年2月21日
 平成26年2月27日
 平成27年2月26日
 平成27年3月19日
 平成27年4月1日
 学長決定

改正 平成28年2月25日
 平成29年2月23日
 平成30年2月21日
 平成31年2月21日
 令和2年2月21日
 令和3年2月25日
 令和4年2月24日
 令和5年2月24日
 令和6年2月22日
 令和7年2月27日

第1条 この規程は、中学校及び高等学校の教員免許状の授与を受けようとする者のために必要な事項を定めるものとする。

第2条 免許状の種類及び免許教科は、次のとおりとする。

学部	学科	免許教科	免許状の種類
文学部	日本語日本文学科	国語	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
	英語英米文学科	英語	中学校教諭一種免許状
			高等学校教諭一種免許状
	社会学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
	人間科学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	
	歴史文化学科	社会	中学校教諭一種免許状

		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
理工学部	宇宙理学・量子物理工学科 生物学科 物質化学科 環境・エネルギー工学科	理科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
経済学部	経済学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	
法学部	法学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	
経営学部	経営学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
		商業	
知能情報学部	知能情報学科	数学	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
		情報	高等学校教諭一種免許状
研究科	専攻	免許教科	免許状の種類
人文科学研究科	日本語日本文学専攻	国語	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状
	英語英米文学専攻	英語	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状
	応用社会学専攻	社会	中学校教諭専修免許状
		地理歴史	高等学校教諭専修免許状
人間科学専攻	社会	中学校教諭専修免許状	
	公民	高等学校教諭専修免許状	
自然科学研究科	物理学専攻 化学専攻 生物学専攻 環境・エネルギー工学専攻	理科	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状
	知能情報学専攻	数学	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状
	社会科学研究科	経済学専攻	社会
経営学専攻		公民	高等学校教諭専修免許状
フロンティアサイ エンス研究科	生命化学専攻	理科	中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状

第3条 前条の免許状は、次の表に掲げる基礎資格を有し、かつ、所定の単位を修得した者に授与せられる。

免許状の種類		基礎資格	大学における最低修得単位数				
			教科及び教職に関する科目	免許法施行規則第66条の6に定める科目 日本国憲法	体育	外国語コミュニケーション	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作
中学校教諭一種免許状	国語 (文学部日本語日本文学科)	学士の学位を有すること	67	2	2	4	2
	英語 (文学部英語英米文学科)		65	2	2	4	2
	社会 (文学部社会学科) (文学部人間科学科) (文学部歴史文化学科) (経済学部経済学科) (法学部法学科) (経営学部経営学科)		63	2	2	4	2
			67				
			63				
			70	2	2	4	2
	理科 (理工学部宇宙理学・量子物理工学科) (理工学部生物学科) (理工学部物質化学科) (理工学部環境・エネルギー工学科)		86				
			69				
			69				
			61	2	2	4	2
数学 (知能情報学部知能情報学科)							
高等学校教諭一種免許状	国語 (文学部日本語日本文学科)		69	2	2	4	2
	英語 (文学部英語英米文学科)		69	2	2	4	2
	地理歴史 (文学部人間科学科) (文学部歴史文化学科) (経済学部経済学科) (法学部法学科)		61	2	2	4	2
公民 (文学部社会学科) (文学部人間科学科) (経済学部経済学科) (法学部法学科)	61	2	2	4	2		

	(経営学部経営学科)					
商業	(経営学部経営学科)	61	2	2	4	2
理科	(理工学部宇宙理学・量子物理学)	65	2	2	4	2
	(理工学部生物学科)					
	(理工学部物質化学科)					
	(理工学部環境・エネルギー工学科)					
数学	(知能情報学部知能情報学科)	65	2	2	4	2
情報	(知能情報学部知能情報学科)	61	2	2	4	2

免許状の種類		基礎資格	最低修得単位数	
中学校 教諭専 修免許 状	国語	(人文科学研究科日本語日本文学専攻)	修士の学位を有すること。又は大学院に1年以上在学し30単位以上を修得すること。	
	英語	(人文科学研究科英語英米文学専攻)		
	社会	(人文科学研究科応用社会学専攻)		
		(人文科学研究科人間科学専攻)		
		(社会科学研究科経済学専攻)		
		(社会科学研究科経営学専攻)		
	高等学 校教諭 専修免 許状	地理歴史		(人文科学研究科応用社会学専攻)
		公民		(人文科学研究科応用社会学専攻)
				(人文科学研究科人間科学専攻)
				(社会科学研究科経済学専攻)
理科		(社会科学研究科経営学専攻)		
		(自然科学研究科物理学専攻)		
		(自然科学研究科化学専攻)		
	(自然科学研究科生物学専攻)			
数学	(自然科学研究科環境・エネルギー工学専攻)			
	(フロンティアサイエンス研究科生命化学専攻)			
数学	(自然科学研究科知能情報学専攻)			

第4条 「教育職員免許法施行規則第66条の6」に定める科目として、基礎共通科目の日本国憲法、スポーツ健康マネジメント演習Ⅰ、スポーツ健康マネジメント演習Ⅱ、中級英語Speaking又は中級英語Presentation、並びにそれぞれの学部学科で指定した数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作に関する科目を履修しなければならない。

第5条 中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状を取得するために必要な教科及び教職に関する科

目のうち、教科に関する専門的事項の科目の単位の修得方法は、次の表の第1欄に掲げる免許教科の種類に応じ第2欄に掲げる科目についてそれぞれ第3欄に掲げる単位を修得するものとする。

教科に関する専門的事項の科目表

第1欄	第2欄	第3欄	
免許教科	教科に関する専門的事項の科目	最低修得単位数	
国語（中学）	（文学部日本語日本文学科）	26単位必修	
	日本語学概論Ⅰ		2
	日本語学概論Ⅱ		2
	日本語表現法Ⅰ		2
	日本語表現法Ⅱ		2
	日本文学史Ⅰa		2
	日本文学史Ⅰb		2
	日本文学史Ⅱa		2
	日本文学史Ⅱb		2
	漢文学Ⅰa		2
	漢文学Ⅰb		2
	漢文学Ⅱa		2
	漢文学Ⅱb		2
	書道		2
	日本語史Ⅰ		2
	日本語史Ⅱ		2
	日本語文法論Ⅰ		2
	日本語文法論Ⅱ		2
	日本文学概論Ⅰ		2
	日本文学概論Ⅱ		2
	計	26単位	
国語（高校）	（文学部日本語日本文学科）	24単位必修	
	日本語学概論Ⅰ		2
	日本語学概論Ⅱ		2
	日本語表現法Ⅰ		2
	日本語表現法Ⅱ		2
	日本文学史Ⅰa		2
	日本文学史Ⅰb		2
	日本文学史Ⅱa		2
	日本文学史Ⅱb		2
	漢文学Ⅰa		2
	漢文学Ⅰb		2

	漢文学Ⅱa	2	}
	漢文学Ⅱb	2	
	日本語史Ⅰ	2	
	日本語史Ⅱ	2	
	日本語文法論Ⅰ	2	
	日本語文法論Ⅱ	2	
	日本文学概論Ⅰ	2	
	日本文学概論Ⅱ	2	
		計	24単位
英語(中学・高校)	(文学部英語英米文学科)		
	英語学入門	4	} 20単位必修
	英米文化・文学入門	4	
	英作文Ⅰa	1	
	英作文Ⅰb	1	
	イングリッシュ・フォーラムⅠa	1	
	イングリッシュ・フォーラムⅠb	1	
	英米文化探訪Ⅰ	2	
	英米文化探訪Ⅱ	2	
	英米文化研究Ⅰ	2	
	英米文化研究Ⅱ	2	
	英語の文法	2	} 4単位以上選択 必修
	英語の意味	2	
	英語の音声	2	
	英語の獲得と理解	2	
	英語の歴史	2	
	英語のレキシコン	2	
	イギリス文学思潮史Ⅰ	2	
	イギリス文学思潮史Ⅱ	2	
	アメリカ文学思潮史Ⅰ	2	
	アメリカ文学思潮史Ⅱ	2	
	英作文Ⅱa	1	
	英作文Ⅱb	1	
	イングリッシュ・フォーラムⅡa	1	
	イングリッシュ・フォーラムⅡb	1	
	ブリティッシュ・スタディーズⅠ	2	
	ブリティッシュ・スタディーズⅡ	2	

	アメリカン・スタディーズ I	2	
	アメリカン・スタディーズ II	2	
		計	24単位
社会 (中学)	(文学部社会学科)		
	日本史概説 I	2	20単位必修
	日本史概説 II	2	
	アジア史概説 I	2	
	西洋史概説 I	2	
	地誌 I	2	
	人文地理	2	
	自然地理学	2	
	法律学概論	2	
	公共社会学	2	
	社会学概論	2	
	哲学	2	2単位以上選択 必修
	倫理学	2	
	宗教学	2	
	哲学入門	2	
	倫理学基礎論	2	
	アジア史概説 II	2	
	西洋史概説 II	2	
	日本史研究 I	2	
	日本史研究 II	2	
	アジア史研究 I	2	
	アジア史研究 II	2	
	西洋史研究 I	2	
	西洋史研究 II	2	
	地誌 II	2	
	地域社会論	2	
	政治学入門	2	
	政治学原論	2	
	社会調査法	2	
	フィールドワーク研究	2	
	文化人類学	2	
	多文化共生論	2	
	文化社会学	2	

家族社会学	2	
現代家族論	2	
都市社会学	2	
NPO／NGO論	2	
ソーシャル・キャピタル論	2	
応用倫理学	2	
	計	22単位
(文学部人間科学科)		
日本史概説 I	2	20単位必修
日本史概説 II	2	
アジア史概説 I	2	
西洋史概説 I	2	
地誌 I	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
法律学概論	2	
公共社会学	2	
社会学概論	2	
哲学	2	2単位以上選択 必修
倫理学	2	
宗教学	2	
哲学入門	2	
倫理学基礎論	2	
アジア史概説 II	2	
西洋史概説 II	2	
哲学思想史	2	
倫理思想史	2	
西洋美術史	2	
日本美術史	2	
心理学史 I	2	
心理学史 II	2	
文学思想史	2	
芸術社会史	2	
地誌 II	2	
政治学入門	2	
政治学原論	2	

文化人類学	2	
多文化共生論	2	
ヒューマンライツ	2	
平和学	2	
応用倫理学	2	
	計	22単位
(文学部歴史文化学科)		
日本史概説Ⅰ	2	20単位必修
日本史概説Ⅱ	2	
アジア史概説Ⅰ	2	
西洋史概説Ⅰ	2	
地誌Ⅰ	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
法律学概論	2	
公共社会学	2	
社会学概論	2	
哲学	2	2単位以上選択 必修
倫理学	2	
宗教学	2	
哲学入門	2	
倫理学基礎論	2	
アジア史概説Ⅱ	2	
西洋史概説Ⅱ	2	
日本史研究Ⅰ	2	
日本史研究Ⅱ	2	
アジア史研究Ⅰ	2	
アジア史研究Ⅱ	2	
西洋史研究Ⅰ	2	
西洋史研究Ⅱ	2	
日本史特論Ⅱ	2	
アジア史特論Ⅱ	2	
地誌Ⅱ	2	
地理と情報Ⅰ	2	
地理と情報Ⅱ	2	
政治学入門	2	

政治学原論	2	
応用倫理学	2	
	計	22単位
(経済学部経済学科)		
日本史概説 I	2	24単位必修
日本史概説 II	2	
アジア史概説 I	2	
西洋史概説 I	2	
地誌 I	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
法律学概論	2	
中級マクロ経済学	4	
中級ミクロ経済学	4	
哲学	2	2単位以上選択 必修
倫理学	2	
宗教学	2	
哲学入門	2	
倫理学基礎論	2	
アジア史概説 II	2	
西洋史概説 II	2	
経済学の歴史	4	
日本経済史 I	2	
日本経済史 II	2	
西洋経済史 I	2	
西洋経済史 II	2	
地誌 II	2	
政治学入門	2	
政治学原論	2	
統計入門	2	
経済政策	4	
財政	4	
金融	4	
公共経済	4	
国際経済	4	
産業経済	4	

応用倫理学	2	
	計	26単位
(法学部法学科)		
日本史概説 I	2	20単位必修
日本史概説 II	2	
アジア史概説 I	2	
西洋史概説 I	2	
地誌 I	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
法律学概論	2	
公共社会学	2	
社会学概論	2	
哲学	2	2単位以上選択 必修
倫理学	2	
宗教学	2	
哲学入門	2	
倫理学基礎論	2	
アジア史概説 II	2	
西洋史概説 II	2	
日本法史 I	2	
日本法史 II	2	
日本政治史 I	2	
日本政治史 II	2	
西洋法史 I	2	
西洋法史 II	2	
西洋政治史 I	2	
西洋政治史 II	2	
地誌 II	2	
政治学入門	2	
政治学原論	2	
憲法 I	2	
憲法 II	2	
行政法総論 I	2	
行政法総論 II	2	
刑法総論 I	2	

	刑法総論Ⅱ	2	
	民法総則Ⅰ	2	
	民法総則Ⅱ	2	
	応用倫理学	2	
		計	22単位
	(経営学部経営学科)		
	日本史概説Ⅰ	2	20単位必修
	日本史概説Ⅱ	2	
	アジア史概説Ⅰ	2	
	西洋史概説Ⅰ	2	
	地誌Ⅰ	2	
	人文地理	2	
	自然地理学	2	
	法律学概論	2	
	初級マクロ経済学	2	
	初級ミクロ経済学	2	
	哲学	2	2単位以上選択必修
	倫理学	2	
	宗教学	2	
	哲学入門	2	
	倫理学基礎論	2	
	アジア史概説Ⅱ	2	
	西洋史概説Ⅱ	2	
	経営史	4	
	地誌Ⅱ	2	
	政治学入門	2	
	政治学原論	2	
	経営管理論	4	
	国際経営論	4	
	アジア経営論	4	
	経営労務論	4	
	金融論	4	
	応用倫理学	2	
		計	22単位
地理歴史 (高校)	(文学部人間科学科)		
	日本史概説Ⅰ	2	14単位必修

日本史概説Ⅱ	2	
アジア史概説Ⅰ	2	
西洋史概説Ⅰ	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
地誌Ⅰ	2	
日本美術史	2	
心理学史Ⅱ	2	
芸術社会史	2	
アジア史概説Ⅱ	2	
西洋史概説Ⅱ	2	
哲学思想史	2	
倫理思想史	2	
西洋美術史	2	
心理学史Ⅰ	2	
文学思想史	2	
地誌Ⅱ	2	
	計	20単位
(文学部歴史文化学科)		
日本史概説Ⅰ	2	14単位必修
日本史概説Ⅱ	2	
アジア史概説Ⅰ	2	
西洋史概説Ⅰ	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
地誌Ⅰ	2	
日本史研究Ⅰ	2	
日本史研究Ⅱ	2	
日本史特論Ⅱ	2	
アジア史概説Ⅱ	2	
西洋史概説Ⅱ	2	
アジア史研究Ⅰ	2	
アジア史研究Ⅱ	2	
西洋史研究Ⅰ	2	
西洋史研究Ⅱ	2	
アジア史特論Ⅱ	2	
実践地域学	2	

地誌Ⅱ	2	
地理と情報Ⅰ	2	
地理と情報Ⅱ	2	
	計	20単位
(経済学部経済学科)		
日本史概説Ⅰ	2	14単位必修
日本史概説Ⅱ	2	
アジア史概説Ⅰ	2	
西洋史概説Ⅰ	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
地誌Ⅰ	2	
日本経済史Ⅰ	2	
日本経済史Ⅱ	2	
日本の経済思想家	2	
アジア史概説Ⅱ	2	
西洋史概説Ⅱ	2	
経済学の歴史	4	
経済史	4	
西洋経済史Ⅰ	2	
西洋経済史Ⅱ	2	
社会経済思想Ⅰ	2	
社会経済思想Ⅱ	2	
地誌Ⅱ	2	
	計	20単位
(法学部法学科)		
日本史概説Ⅰ	2	14単位必修
日本史概説Ⅱ	2	
アジア史概説Ⅰ	2	
西洋史概説Ⅰ	2	
人文地理	2	
自然地理学	2	
地誌Ⅰ	2	
日本法史Ⅰ	2	
日本法史Ⅱ	2	
日本政治史Ⅰ	2	
日本政治史Ⅱ	2	

	日本政治思想史Ⅰ	2	
	日本政治思想史Ⅱ	2	
	アジア史概説Ⅱ	2	
	西洋史概説Ⅱ	2	
	西洋法史Ⅰ	2	
	西洋法史Ⅱ	2	
	西洋政治史Ⅰ	2	
	西洋政治史Ⅱ	2	
	西洋政治思想史Ⅰ	2	
	西洋政治思想史Ⅱ	2	
	地誌Ⅱ	2	
		計	20単位
公民（高校）	（文学部社会学科）		
	法律学概論	2	6単位必修
	公共社会学	2	
	社会学概論	2	
	哲学	2	2単位以上選択 必修
	倫理学	2	
	心理学	2	
	宗教学	2	
	哲学入門	2	
	倫理学基礎論	2	
	心理学概論	2	
	こころの科学	2	
	政治学入門	2	
	政治学原論	2	
	社会調査法	2	
	フィールドワーク研究	2	
	文化人類学	2	
	多文化共生論	2	
	コミュニケーション研究	2	
	メディア研究	2	
	文化社会学	2	
	家族社会学	2	
	現代家族論	2	
	都市社会学	2	

NPO/NGO論	2	
ソーシャル・キャピタル論	2	
社会心理学	2	
社会意識論	2	
応用倫理学	2	
	計	20単位
(文学部人間科学科)		
法律学概論	2	6単位必修
公共社会学	2	
社会学概論	2	
哲学	2	2単位以上選択 必修
倫理学	2	
心理学	2	
宗教学	2	
哲学入門	2	
倫理学基礎論	2	
心理学概論	2	
こころの科学	2	
政治学入門	2	
政治学原論	2	
文化人類学	2	
多文化共生論	2	
コミュニケーション研究	2	
メディア研究	2	
ヒューマンライツ	2	
平和学	2	
臨床心理学概論	2	
力動的心理学	2	
トラウマ学	2	
現代思想	2	
応用倫理学	2	
	計	20単位
(経済学部経済学科)		
法律学概論	2	14単位必修
中級マクロ経済学	4	
中級ミクロ経済学	4	

国際経済	4	
哲学	2	2単位以上選択 必修
倫理学	2	
心理学	2	
宗教学	2	
哲学入門	2	
倫理学基礎論	2	
心理学概論	2	
こころの科学	2	
政治学入門	2	
政治学原論	2	
統計入門	2	
経済政策	4	
財政	4	
金融	4	
公共経済	4	
産業経済	4	
応用倫理学	2	
	計	20単位
(法学部法学科)		
法律学概論	2	6単位必修
公共社会学	2	
社会学概論	2	
哲学	2	2単位以上選択 必修
倫理学	2	
心理学	2	
宗教学	2	
哲学入門	2	
倫理学基礎論	2	
心理学概論	2	
こころの科学	2	
政治学入門	2	
政治学原論	2	
国際法Ⅰ	2	
国際法Ⅱ	2	

	憲法Ⅰ	2	
	憲法Ⅱ	2	
	行政法総論Ⅰ	2	
	行政法総論Ⅱ	2	
	刑法総論Ⅰ	2	
	刑法総論Ⅱ	2	
	民法総則Ⅰ	2	
	民法総則Ⅱ	2	
	法社会学Ⅰ	2	
	法社会学Ⅱ	2	
	応用倫理学	2	
	計	20単位	
	(経営学部経営学科)		
	法律学概論	2	10単位必修
	初級マクロ経済学	2	
	初級ミクロ経済学	2	
	国際経済	4	
	哲学	2	2単位以上選択 必修
	倫理学	2	
	心理学	2	
	宗教学	2	
	哲学入門	2	
	倫理学基礎論	2	
	心理学概論	2	
	こころの科学	2	
	政治学入門	2	
	政治学原論	2	
	経営管理論	4	
	国際経営論	4	
	アジア経営論	4	
	経営労務論	4	
	金融論	4	
	応用倫理学	2	
	計	20単位	
商業 (高校)	(経営学部経営学科)		
	財務諸表論	4	20単位必修

	経営財務論	4	}
	経営組織論	4	
	マーケティング管理論	4	
	職業指導 I	2	
	職業指導 II	2	
	入門簿記	4	
	経営戦略論	4	
	中級簿記	4	
	工業簿記	4	
	原価計算	4	
	管理会計	4	
	監査論	4	
	証券論	4	
	計	20単位	
理科 (中学)	(理工学部宇宙理学・量子物理工学科)		}
	力学基礎	2	
	電磁気学基礎	2	
	化学通論 I	2	
	化学通論 II	2	
	生物学通論 I	2	
	生物学通論 II	2	
	地学通論 I	2	
	地学通論 II	2	
	物理学実験 1	2	
	物理学実験 2	2	
	基礎化学実験	3	
	基礎生物学実験	3	
	地学実験	3	
	力学 I	2	
	力学 II	2	
	熱・統計力学	2	
	電磁気学 I	2	
	電磁気学 II	2	
	量子論入門	2	
	統計力学 I	2	
	量子力学 I	2	
	天文学入門		

物理学実験 3	2	
	計	29単位
(理工学部生物学科)		
物理学通論 I	2	45単位必修
物理学通論 II	2	
化学通論 I	2	
化学通論 II	2	
基礎生物学 I	2	
基礎生物学 II	2	
地学通論 I	2	
地学通論 II	2	
ラボラトリー・フィジックス	3	
基礎化学実験	3	
生物学専門実験及び演習 I	5	
生物学専門実験及び演習 II	5	
生物学専門実験及び演習 III	5	
生物学専門実験及び演習 IV	5	
地学実験	3	
生態学	2	
植物生化学	2	
遺伝学概論	2	
発生学概論	2	
生物物理化学	2	
環境生物学	2	
比較生理学	2	
植物細胞生物学	2	
微生物生理学	2	
	計	45単位
(理工学部物質化学科)		
物理学通論 I	2	28単位必修
物理学通論 II	2	
化学基礎A	2	
化学基礎B	2	
生物学通論 I	2	
生物学通論 II	2	
地学通論 I	2	

地学通論Ⅱ	2	
ラボラトリー・フィジックス	3	
基礎化学実験	3	
基礎生物学実験	3	
地学実験	3	
物理化学A	2	
物理化学B	2	
無機化学A	2	
無機化学B	2	
分析化学A	2	
分析化学B	2	
有機化学A	2	
有機化学B	2	
物質化学実験A	3	
物質化学実験B	3	
物質化学実験C	3	
	計	28単位
(理工学部環境・エネルギー工学科)		
力学基礎	2	28単位必修
電磁気学基礎	2	
化学1	2	
化学2	2	
生物学通論Ⅰ	2	
生物学通論Ⅱ	2	
地球科学1	2	
地球科学2	2	
ラボラトリー・フィジックス	3	
ラボラトリー・ケミストリー	3	
基礎生物学実験	3	
地学実験	3	
振動・波動	2	
天文学入門	2	
分析化学A	2	
熱力学基礎	2	
物理化学A	2	
物理化学B	2	

	有機化学A	2	
	有機化学B	2	
	無機化学A	2	
	無機化学B	2	
	量子化学	2	
	科学実験基礎	1	
	環境・エネルギー工学実験 1	3	
		計	28単位
理科 (高校)	(理工学部宇宙理学・量子物理工学科)		
	力学基礎	2	16単位必修
	電磁気学基礎	2	
	化学通論 I	2	
	化学通論 II	2	
	生物学通論 I	2	
	生物学通論 II	2	
	地学通論 I	2	
	地学通論 II	2	
	物理学実験 1	2	2単位以上選択 必修 ただし、物理学 実験 1 を選択 する者は物理 学実験 2 も必 ず履修するこ と
	物理学実験 2	2	
	基礎化学実験	3	
	基礎生物学実験	3	
	地学実験	3	
	力学 I	2	
	力学 II	2	
	熱・統計力学	2	
	電磁気学 I	2	
	電磁気学 II	2	
	量子論入門	2	
	統計力学 I	2	
	量子力学 I	2	
	天文学入門	2	
	物理学実験 3	2	

		計 20単位
(理工学部生物学科)		
物理学通論 I	2	16単位必修
物理学通論 II	2	
化学通論 I	2	
化学通論 II	2	
基礎生物学 I	2	
基礎生物学 II	2	
地学通論 I	2	
地学通論 II	2	
生物学専門実験及び演習 I	5	3単位以上選択 必修 ただし、生物学 専門実験及び 演習を選択す る者は、I・ II・III・IV全て を履修するこ と。
生物学専門実験及び演習 II	5	
生物学専門実験及び演習 III	5	
生物学専門実験及び演習 IV	5	
ラボラトリー・フィジックス	3	
基礎化学実験	3	
地学実験	3	
生態学	2	
植物生化学	2	
遺伝学概論	2	
発生学概論	2	
生物物理化学	2	
環境生物学	2	
比較生理学	2	
植物細胞生物学	2	
微生物生理学	2	
	計 21単位	
(理工学部物質化学科)		
物理学通論 I	2	16単位必修
物理学通論 II	2	
化学基礎A	2	
化学基礎B	2	
生物学通論 I	2	

生物学通論Ⅱ	2	}
地学通論Ⅰ	2	
地学通論Ⅱ	2	
基礎化学実験	3	} 3単位以上選択 必修
ラボラトリー・フィジックス	3	
基礎生物学実験	3	
地学実験	3	
物理化学A	2	
物理化学B	2	
無機化学A	2	
無機化学B	2	
分析化学A	2	
分析化学B	2	
有機化学A	2	
有機化学B	2	
物質化学実験A	3	
物質化学実験B	3	
物質化学実験C	3	
	計	20単位
(理工学部環境・エネルギー工学科)		
力学基礎	2	} 16単位必修
電磁気学基礎	2	
化学1	2	
化学2	2	
生物学通論Ⅰ	2	
生物学通論Ⅱ	2	
地球科学1	2	
地球科学2	2	
ラボラトリー・フィジックス	3	} 3単位以上選 択必修
ラボラトリー・ケミストリー	3	
基礎生物学実験	3	
地学実験	3	
振動・波動	2	

	天文学入門	2	
	分析化学A	2	
	熱力学基礎	2	
	物理化学A	2	
	物理化学B	2	
	有機化学A	2	
	有機化学B	2	
	無機化学A	2	
	無機化学B	2	
	量子化学	2	
	科学実験基礎	1	
	環境・エネルギー工学実験 1	3	
		計	20単位
数学(中学・高校)	(知能情報学部知能情報学科)		
	代数学	2	8単位必修
	幾何学	2	
	解析学	2	
	確率統計 I	2	
	プログラミング演習 I	2	2単位以上選択 必修
	プログラミング演習 II	2	
	コンピュータサイエンス	2	
	線形代数及び演習 I	3	
	線形代数及び演習 II	3	
	離散数学	2	
	集合と論理	2	
	微分積分及び演習 I	3	
	微分積分及び演習 II	3	
	確率統計 II	2	
		計	20単位

情報 (高校)	(知能情報学部知能情報学科)		
	情報社会と情報倫理	2	18単位必修
	情報と職業	2	
	コンピュータアーキテクチャ	2	
	オペレーティングシステム	2	
	データ構造とアルゴリズム I	2	
	データベース	2	
	情報通信ネットワーク	2	
	メディア情報処理	2	
	画像工学	2	
	人間工学	2	
	データ構造とアルゴリズム II	2	
	コンパイラ・インタプリタ	2	
	ソフトウェア工学	2	
	アドバンストプログラミング演習	2	
	自然言語処理	2	
実験デザインとデータ処理	2		
ヒューマンインタフェース	2		
	計	20単位	

2 中学校教諭専修免許状及び高等学校教諭専修免許状に必要な教科及び教職に関する科目のうち、大学が独自に設定する科目の単位の修得方法は、前項に規定する単位のほか、次の表の第1欄に掲げる免許教科の種類に応じ第2欄に掲げる科目についてそれぞれ第3欄に掲げる単位の修得するものとする。

大学が独自に設定する科目表

第1欄	第2欄	第3欄	
免許教科	大学が独自に設定する科目	最低修得単位数	
国語 (中学・高校)	(人文科学研究科日本語日本文学専攻)		
	日本文学演習 I a	2	24単位以上選択必修
	日本文学演習 I b	2	
	日本文学演習 II a	2	
	日本文学演習 II b	2	
	日本文学演習 III a	2	
	日本文学演習 III b	2	
	日本語学演習 I a	2	
	日本語学演習 I b	2	
	日本語学演習 II a	2	
	日本語学演習 II b	2	

	日本語学演習Ⅲa	2	
	日本語学演習Ⅲb	2	
	日本文学研究Ⅰa	2	
	日本文学研究Ⅰb	2	
	日本文学研究Ⅱa	2	
	日本文学研究Ⅱb	2	
	日本文学研究Ⅲa	2	
	日本文学研究Ⅲb	2	
	日本文学研究Ⅳa	2	
	日本文学研究Ⅳb	2	
	日本語学研究Ⅰa	2	
	日本語学研究Ⅰb	2	
	日本語学研究Ⅱa	2	
	日本語学研究Ⅱb	2	
	日本語学研究Ⅲa	2	
	日本語学研究Ⅲb	2	
	日本語学研究Ⅳa	2	
	日本語学研究Ⅳb	2	
	日本文学の主要問題a	2	
	日本文学の主要問題b	2	
	日本語学の主要問題a	2	
	日本語学の主要問題b	2	
	国語科教育特殊講義Ⅰ	2	
	国語科教育特殊講義Ⅱ	2	
英語(中学・高校)	(人文科学研究科英語英米文学専攻)		
	英米文学演習Ⅰa	2	24単位以上選択必修
	英米文学演習Ⅰb	2	
	英米文学演習Ⅱa	2	
	英米文学演習Ⅱb	2	
	英米文学演習Ⅲa	2	
	英米文学演習Ⅲb	2	
	英米文学演習Ⅳa	2	
	英米文学演習Ⅳb	2	
	英米文化演習Ⅰa	2	
	英米文化演習Ⅰb	2	
	英米文化演習Ⅱa	2	
	英米文化演習Ⅱb	2	

英語学演習 I a	2
英語学演習 I b	2
英語学演習 II a	2
英語学演習 II b	2
英語学演習 III a	2
英語学演習 III b	2
英語学演習 IV a	2
英語学演習 IV b	2
英米文学特殊講義 I a	2
英米文学特殊講義 I b	2
英米文学特殊講義 II a	2
英米文学特殊講義 II b	2
英米文学特殊講義 III a	2
英米文学特殊講義 III b	2
英米文学特殊講義 IV a	2
英米文学特殊講義 IV b	2
統語論 I a	2
統語論 I b	2
統語論 II a	2
統語論 II b	2
音声学 I a	2
音声学 I b	2
音声学 II a	2
音声学 II b	2
音韻論 I a	2
音韻論 I b	2
音韻論 II a	2
音韻論 II b	2
意味論 I a	2
意味論 I b	2
意味論 II a	2
意味論 II b	2
心理言語学 Ia	2
心理言語学 Ib	2
心理言語学 II a	2
心理言語学 II b	2
英米文化特殊講義 I a	2

	英米文化特殊講義 I b	2	
	英米文化特殊講義 II a	2	
	英米文化特殊講義 II b	2	
	英米文学の主要問題a	2	
	英米文学の主要問題b	2	
	英米文化の主要問題a	2	
	英米文化の主要問題b	2	
	英語学の主要問題a	2	
	英語学の主要問題b	2	
社会 (中学)	(人文科学研究科応用社会学専攻)		
	応用社会学演習 I	2	24単位以上選択必修
	応用社会学演習 II	2	
	史学地理学民俗学演習 I	4	
	応用社会学演習 III	2	
	応用社会学演習 IV	2	
	史学地理学民俗学演習 II	4	
	応用社会学特殊講義 I	2	
	応用社会学特殊講義 II	2	
	家族社会学特殊講義	2	
	経験社会学特殊講義	2	
	方法論研究 I	2	
	方法論研究 II	2	
	地域文化特殊講義	2	
	表象文化特殊講義	2	
	人類学特殊講義 I	2	
	人類学特殊講義 II	2	
	方法論研究 III	2	
	歴史学特殊講義 I	2	
	歴史学特殊講義 II	2	
	歴史学特殊講義 III	2	
	歴史学特殊講義 IV	2	
	歴史学特殊講義 V	2	
	歴史学特殊講義 VI	2	
	人文地理学特殊講義 I	2	
	人文地理学特殊講義 II	2	
	民俗文化特殊講義 I	2	

民俗文化特殊講義Ⅱ	2	
社会運動特殊講義	2	
社会史特殊講義Ⅰ	2	
社会史特殊講義Ⅱ	2	
応用社会学の主要問題Ⅰ	2	
応用社会学の主要問題Ⅱ	2	
歴史学と地理学の主要問題Ⅰ	2	
歴史学と地理学の主要問題Ⅱ	2	
(人文科学研究科人間科学専攻)		
人間科学総論	2	24単位以上選 択必修
人間科学演習Ⅰ	2	
人間科学演習Ⅱ	2	
人間科学演習Ⅲ	2	
人間科学演習Ⅳ	2	
人間科学思想研究	2	
現代思想特論	2	
環境倫理研究	2	
発達心理学特論	2	
社会心理学特論	2	
言語思想研究	2	
言語イメージ特論	2	
現代芸術思想研究	2	
現代社会と表現	2	
芸術と福祉	2	
芸術思想研究	2	
美学思想特論	2	
環境教育学特論	2	
人間科学の主要問題Ⅰ	2	
人間科学の主要問題Ⅱ	2	
人間科学の主要問題Ⅲ	2	
人間科学の主要問題Ⅳ	2	
人間科学の主要問題Ⅴ	2	
人間科学の主要問題Ⅵ	2	
人間科学の主要問題Ⅶ	2	
(社会科学研究科経済学専攻)		

経済学原論特殊研究Ⅰ	4	24単位以上選択必修
経済学原論特殊研究Ⅱ	4	
経済学原論特殊研究Ⅲ	4	
経済学史特殊研究	4	
統計学特殊研究	4	
財政学特殊研究	4	
租税法特殊研究Ⅰ	4	
租税法特殊研究Ⅱ	4	
租税法特殊研究Ⅲ	4	
労働経済学特殊研究	4	
社会保障財政特殊研究	4	
国際経済学特殊研究Ⅰ	4	
国際経済学特殊研究Ⅱ	4	
計量経済学特殊研究	4	
日本経済論特殊研究	4	
ファイナンス特殊研究	4	
都市政策論特殊研究	4	
環境経済学特殊研究	4	
金融政策論特殊研究	4	
社会思想史特殊研究	4	
国際金融論特殊研究	4	
産業経済学特殊研究	4	
企業組織論特殊研究	4	
経済史特殊研究	4	
公共経済学特殊研究	4	
公共政策特殊研究	4	
演習Ⅰ	4	
演習Ⅱ	4	
(社会科学研究科経営学専攻)		24単位以上選択必修
演習AⅠ	4	
演習AⅡ	4	
演習BⅠ	4	
演習BⅡ	4	
経営学特論	2	
経営史特論	2	
経営管理論特論	2	

経営戦略論特論	2
経営財務論特論	2
経営労務論特論	2
経営組織論特論	2
工業経営論特論	2
国際経営論特論	2
アジア経営論特論	2
経営科学特論	2
企業会計論特論	2
会計制度論特論	2
原価計算特論	2
管理会計特論	2
監査論特論	2
情報会計システム論特論	2
税務会計特論	2
国際会計論特論	2
マーケティング・サイエンス特論	2
マーケティング管理論特論	2
金融論特論	2
証券論特論	2
経営学特殊講義	2
経営史特殊講義	2
経営管理論特殊講義	2
経営戦略論特殊講義	2
経営財務論特殊講義	2
経営労務論特殊講義	2
経営組織論特殊講義	2
工業経営論特殊講義	2
国際経営論特殊講義	2
アジア経営論特殊講義	2
経営科学特殊講義	2
企業会計論特殊講義	2
会計制度論特殊講義	2
原価計算特殊講義	2
管理会計特殊講義	2
監査論特殊講義	2
情報会計システム論特殊講義	2

	税務会計特殊講義 国際会計論特殊講義 マーケティング・サイエンス特殊講義 マーケティング管理論特殊講義 金融論特殊講義 証券論特殊講義	2 2 2 2 2 2	
地理歴史（高校）	（人文科学研究科応用社会学専攻） 史学地理学民俗学演習Ⅰ 史学地理学民俗学演習Ⅱ 歴史学特殊講義Ⅰ 歴史学特殊講義Ⅱ 歴史学特殊講義Ⅲ 歴史学特殊講義Ⅳ 歴史学特殊講義Ⅴ 歴史学特殊講義Ⅵ 人文地理学特殊講義Ⅰ 人文地理学特殊講義Ⅱ 民俗文化特殊講義Ⅰ 民俗文化特殊講義Ⅱ 社会史特殊講義Ⅰ 社会史特殊講義Ⅱ 歴史学と地理学の主要問題Ⅰ 歴史学と地理学の主要問題Ⅱ	4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	24単位以上選 択必修
公民（高校）	（人文科学研究科応用社会学専攻） 応用社会学演習Ⅰ 応用社会学演習Ⅱ 応用社会学演習Ⅲ 応用社会学演習Ⅳ 応用社会学特殊講義Ⅰ 応用社会学特殊講義Ⅱ 家族社会学特殊講義 経験社会学特殊講義 方法論研究Ⅰ 方法論研究Ⅱ 地域文化特殊講義	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	24単位以上選 択必修

表象文化特殊講義	2	
人類学特殊講義Ⅰ	2	
人類学特殊講義Ⅱ	2	
方法論研究Ⅲ	2	
社会運動特殊講義	2	
応用社会学の主要問題Ⅰ	2	
応用社会学の主要問題Ⅱ	2	
(人文科学研究科人間科学専攻)		
人間科学総論	2	24単位以上選択必修
人間科学演習Ⅰ	2	
人間科学演習Ⅱ	2	
人間科学演習Ⅲ	2	
人間科学演習Ⅳ	2	
人間科学思想研究	2	
現代思想特論	2	
環境倫理研究	2	
発達心理学特論	2	
社会心理学特論	2	
人格心理学特論	2	
臨床心理学特論	2	
言語思想研究	2	
言語イメージ特論	2	
現代芸術思想研究	2	
現代社会と表現	2	
芸術と福祉	2	
芸術思想研究	2	
美学思想特論	2	
環境教育学特論	2	
心理学研究法特論	2	
生態心理学特論	2	
人間科学の主要問題Ⅰ	2	
人間科学の主要問題Ⅱ	2	
人間科学の主要問題Ⅲ	2	
人間科学の主要問題Ⅳ	2	
人間科学の主要問題Ⅴ	2	
人間科学の主要問題Ⅵ	2	

人間科学の主要問題Ⅶ	2	
(社会科学研究科経済学専攻)		
経済学原論特殊研究Ⅰ	4	24単位以上選択必修
経済学原論特殊研究Ⅱ	4	
経済学原論特殊研究Ⅲ	4	
経済学史特殊研究	4	
統計学特殊研究	4	
財政学特殊研究	4	
租税法特殊研究Ⅰ	4	
租税法特殊研究Ⅱ	4	
租税法特殊研究Ⅲ	4	
労働経済学特殊研究	4	
社会保障財政特殊研究	4	
国際経済学特殊研究Ⅰ	4	
国際経済学特殊研究Ⅱ	4	
計量経済学特殊研究	4	
日本経済論特殊研究	4	
ファイナンス特殊研究	4	
都市政策論特殊研究	4	
環境経済学特殊研究	4	
金融政策論特殊研究	4	
社会思想史特殊研究	4	
国際金融論特殊研究	4	
産業経済学特殊研究	4	
企業組織論特殊研究	4	
経済史特殊研究	4	
公共経済学特殊研究	4	
公共政策特殊研究	4	
演習Ⅰ	4	
演習Ⅱ	4	
(社会科学研究科経営学専攻)		
演習AⅠ	4	24単位以上選択必修
演習AⅡ	4	
演習BⅠ	4	
演習BⅡ	4	

経営学特論	2
経営史特論	2
経営管理論特論	2
経営戦略論特論	2
経営財務論特論	2
経営労務論特論	2
経営組織論特論	2
工業経営論特論	2
国際経営論特論	2
アジア経営論特論	2
経営科学特論	2
企業会計論特論	2
会計制度論特論	2
原価計算特論	2
管理会計特論	2
監査論特論	2
情報会計システム論特論	2
税務会計特論	2
国際会計論特論	2
マーケティング・サイエンス特論	2
マーケティング管理論特論	2
金融論特論	2
証券論特論	2
経営学特殊講義	2
経営史特殊講義	2
経営管理論特殊講義	2
経営戦略論特殊講義	2
経営財務論特殊講義	2
経営労務論特殊講義	2
経営組織論特殊講義	2
工業経営論特殊講義	2
国際経営論特殊講義	2
アジア経営論特殊講義	2
経営科学特殊講義	2
企業会計論特殊講義	2
会計制度論特殊講義	2
原価計算特殊講義	2

	管理会計特殊講義 監査論特殊講義 情報会計システム論特殊講義 税務会計特殊講義 国際会計論特殊講義 マーケティング・サイエンス特殊講義 マーケティング管理論特殊講義 金融論特殊講義 証券論特殊講義	2 2 2 2 2 2 2 2 2	
理科(中学・高校)	(自然科学研究科物理学専攻) 物理学研究演習Ⅰ 物理学研究演習Ⅱ 物理学特別研究 宇宙物理学特論Ⅱ 原子核物理学特論Ⅱ 天文学特論 光量子エレクトロニクス特論 電子物性物理学特論 電子相関物理学特論 量子物理学 固体物理学 半導体材料物理学 宇宙物理学特論Ⅰ 原子核物理学特論Ⅰ 天文学 科学リテラシー	2 2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	24単位以上選 択必修
	(自然科学研究科化学専攻) 化学研究演習1 化学研究演習2 化学研究実験 物理化学特論Ⅱ 無機化学特論Ⅱ 有機化学特論Ⅱ 分析化学特論Ⅱ 高分子化学特論Ⅱ	3 3 12 2 2 2 2 2	24単位以上選 択必修

材料化学特論Ⅱ	2	
物理化学特論Ⅰ	2	
無機化学特論Ⅰ	2	
有機化学特論Ⅰ	2	
分析化学特論Ⅰ	2	
高分子化学特論Ⅰ	2	
材料化学特論Ⅰ	2	
(自然科学研究科生物学専攻)		
生物学研究演習Ⅰ	2	24単位以上選択必修
生物学研究演習Ⅱ	2	
生物学研究実験	16	
生化学特論	2	
生体調節学	2	
植物細胞生理学	2	
分子遺伝学Ⅰ	2	
分子遺伝学Ⅱ	2	
多様性生物学	2	
分子発生生物学	2	
植物生化学特論	2	
進化生物学	2	
有機化学特論Ⅰ	2	
有機化学特論Ⅱ	2	
高分子化学特論Ⅰ	2	
(自然科学研究科環境・エネルギー専攻)		
環境・エネルギー工学演習Ⅰ	3	24単位以上選択必修
環境・エネルギー工学演習Ⅱ	3	
環境・エネルギー工学研究実験Ⅰ	6	
環境・エネルギー工学研究実験Ⅱ	6	
地球科学特論	2	
光触媒材料特論	2	
界面物理化学特論	2	
分子機能学特論	2	
計算材料科学特論	2	
半導体材料特論	2	
有機電子材料特論	2	

	電池材料特論	2	
	(フロンティアサイエンス研究科生命化学専攻)		
	ナノバイオ研究演習1	2	24単位以上選択必修
	ナノバイオ研究演習2	2	
	ナノバイオ研究実験	12	
	上級ナノサイエンス	2	
	上級バイオサイエンス	2	
	上級ナノバイオサイエンス	2	
	上級ケミカルサイエンス	2	
	ナノバイオサイエンス特殊講義	2	
	ケミカルサイエンス特殊講義	2	
	ナノサイエンス特殊講義	2	
	バイオサイエンス特殊講義	2	
	ナノバイオ材料工学特論	2	
	ナノバイオ創薬特論	2	
	ナノバイオ医療診断特論	2	
	ナノバイオ機能材料特論	2	
	ナノサイエンスゼミナール	2	
	バイオサイエンスゼミナール	2	
	ナノバイオサイエンスゼミナール	2	
	ケミカルサイエンスゼミナール	2	
数学(中学・高校)	(自然科学研究科知能情報学専攻)		
	知能情報学特論	2	24単位以上選択必修
	知能情報学研究演習Ⅰ	2	
	知能情報学研究演習Ⅱ	2	
	知能情報学特別研究	12	
	システム最適化特論	2	
	情報通信システム特論	2	
	知能情報システム特論	2	
	組合せ幾何学特論	2	
	数理認識特論	2	
	情報解析特論	2	
	生体情報システム特論	2	
	音響解析特論	2	
	データ工学特論	2	

映像メディアシステム特論	2	
可視化とシミュレーション特論	2	
意思決定特論	2	
非線形システム特論	2	
計算理論特論	2	
ロボティクス特論	2	
自然言語処理特論	2	
人工知能特論	2	
知識データベース特論	2	
画像工学特論	2	
システムモデリング特論	2	

第6条 教科及び教職に関する科目（教科に関する専門的事項の科目を除く。）の単位の修得方法は、次の表によるものとする。

教科及び教職に関する科目表（教科に関する専門的事項の科目を除く。）

科目	免許状の種類		備考	
	中学校教諭一種・専修	高等学校教諭一種・専修		
教育原論	2	2	必修 ただし中学校教諭一種免許状取得には教育実習Ⅰ、高等学校教諭一種免許状取得には教育実習Ⅱ、中学校教諭一種・高等学校教諭一種免許状取得には教育実習Ⅰを選択すること。	
教職入門	2	2		
教育社会行政論	2	2		
教育心理	2	2		
特別支援教育論	2	2		
教育課程論	2	2		
道徳指導法	2			
特別活動・総合的な学習の時間指導法	2	2		
教育の方法・技術（ICTの活用含む）	2	2		
生徒指導法（進路指導含む）	2	2		
教育相談	2	2		
教育実習Ⅰ	5			
教育実習Ⅱ		3		
教職実践演習（中・高）	2	2		
各教科の指導法	国語科教育法基礎Ⅰ	2	2	取得希望免許教科に対応して、次のとおり修得しなければならない。 1 国語科は、国語科教育法基礎Ⅰ・Ⅱ、
	国語科教育法基礎Ⅱ	2	2	
	国語科教育法Ⅰ	2	2	

国語科教育法Ⅱ	2	2	国語科教育法Ⅰ・Ⅱ計8単位必修。 英語科は、英語科教育法基礎Ⅰ・Ⅱ、 英語科教育法Ⅰ・Ⅱ計8単位必修。 社会科は、社会科・地歴科教育法Ⅰ・ Ⅱ、社会科・公民科教育法Ⅰ・Ⅱ計8単 位必修。 地理歴史科は、社会科・地歴科教育法 Ⅰ・Ⅱ計4単位必修。 公民科は、社会科・公民科教育法Ⅰ・ Ⅱ計4単位必修。 商業科は、商業科教育法Ⅰ・Ⅱ計4単位 必修。 理科は、理科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ計8 単位必修。 数学科は、数学科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ Ⅳ計8単位必修。 情報科は、情報科教育法Ⅰ・Ⅱ計4単位 必修。
英語科教育法基礎Ⅰ	2	2	
英語科教育法基礎Ⅱ	2	2	
英語科教育法Ⅰ	2	2	
英語科教育法Ⅱ	2	2	
社会科・地歴科教育法Ⅰ	2	2	
社会科・地歴科教育法Ⅱ	2	2	
社会科・公民科教育法Ⅰ	2	2	
社会科・公民科教育法Ⅱ	2	2	
商業科教育法Ⅰ		2	
商業科教育法Ⅱ		2	
理科教育法Ⅰ	2	2	
理科教育法Ⅱ	2	2	
理科教育法Ⅲ	2	2	
理科教育法Ⅳ	2	2	
数学科教育法Ⅰ	2	2	
数学科教育法Ⅱ	2	2	
数学科教育法Ⅲ	2	2	
数学科教育法Ⅳ	2	2	
情報科教育法Ⅰ		2	
情報科教育法Ⅱ		2	
教育史—	2	2	自由選択科目
人権教育論	2	2	

大学が独自に設定する科目表

科目	免許状の種類	中学校教諭一種・専修	高等学校教諭一種・専修
学校経営と学校図書館	2		2
学習指導と学校図書館	2		2
学校図書館メディアの構成	2		2
読書と豊かな人間性	2		2
情報メディアの活用	2		2
道徳指導法			2

「大学が独自に設定する科目表」に定める科目、又は最低修得単位数を超えて履修した第5条に定める免許教科の種類に応じた「教科に関する専門的事項の科目表」の第2欄に掲げる科目若しくは前掲「教科及び

教職に関する科目表（教科に関する専門的事項の科目を除く。）」の科目について、併せて中学校は4単位、高等学校は12単位以上修得しなければならない。

第7条 教育実習に関する内規は、別にこれを定める。

第8条 この規程の改廃は、大学会議の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、昭和35年4月1日から施行する。

| 省略（現行どおり）

附 則

1 この規程は、令和7年4月1日から施行する。

2 令和6年度以前の入学生については、改正後の第4条及び第5条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、令和●年●月●日から施行する。